

福祉事業所における リスクとBCP – 理論編 –

令和5年度 WAM 業務継続計画(BCP)対策セミナー

(一社)福祉防災コミュニティ協会

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部

内閣府「被災者支援のあり方検討会」座長

鍵屋 一



福祉防災コミュニティ協会¹

参考：自己紹介

鍵屋 一(かぎや はじめ)と申します。

昭和31年 秋田県男鹿市生まれ

昭和58年 板橋区役所入区

平成12年 防災課長、以後、福祉事務所長、地域振興課長、福祉部長、危機管理担当部長、区議会事務局長で退職

平成27年 京都大学博士、跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授

- 板橋区卓球連盟副会長
- 一社福祉防災コミュニティ協会代表理事他、防災NPO理事、国の検討会委員等多数
- 著書「よくわかる自治体の防災危機管理」「ひな型でつくる福祉防災計画」他多数

BCP(事業継続計画)の定義

BCP (Business Continuity Plan) とは、

- 大地震等の自然災害、感染症のまん延、テロ等の事件、大事故、サプライチェーン（供給網）の途絶、職員の大量離職、経営者の不祥事などの不測の事態が発生し、⇒理由は何であれ危機が発生したときでも
- 重要な事業を中断させない または中断しても可能な限り短い期間で復旧させるための
- 方針、体制、手順等を示した計画

福祉事業所における危機的状況とは(1)



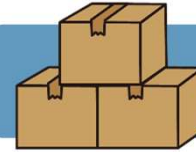
ヒト

- 集まれる職員が少ない
- 施設長など責任者、看護師など専門職が不在となった



情報

- 連絡手段が使えない
- 重要システムが使用できない



モノ

- 水、食料、薬など必要な物資がなくなった
- 宿泊できる準備がない



場所

- 職員が宿泊する場所が足りない
- 地域の人を受け入れる場所が足りない

福祉事業所における危機的状況とは(2)



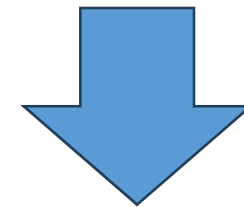
インフラ

- 停電により、冷暖房、トイレ、エレベータ、照明、PCや機械等が使用できない
- 電話・インターネットが繋がらない
- 交通機関が止まり、道路、橋が損壊し、人が集まれない
- 断水で水が使用できなくなった



カネ

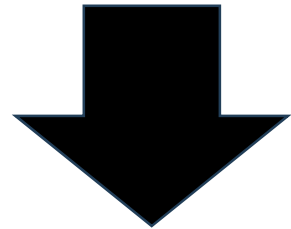
- 利用者が少なくなったのに、給与や仕入れ等の支払が迫っている



計画作って、
訓練して、
見直し必要

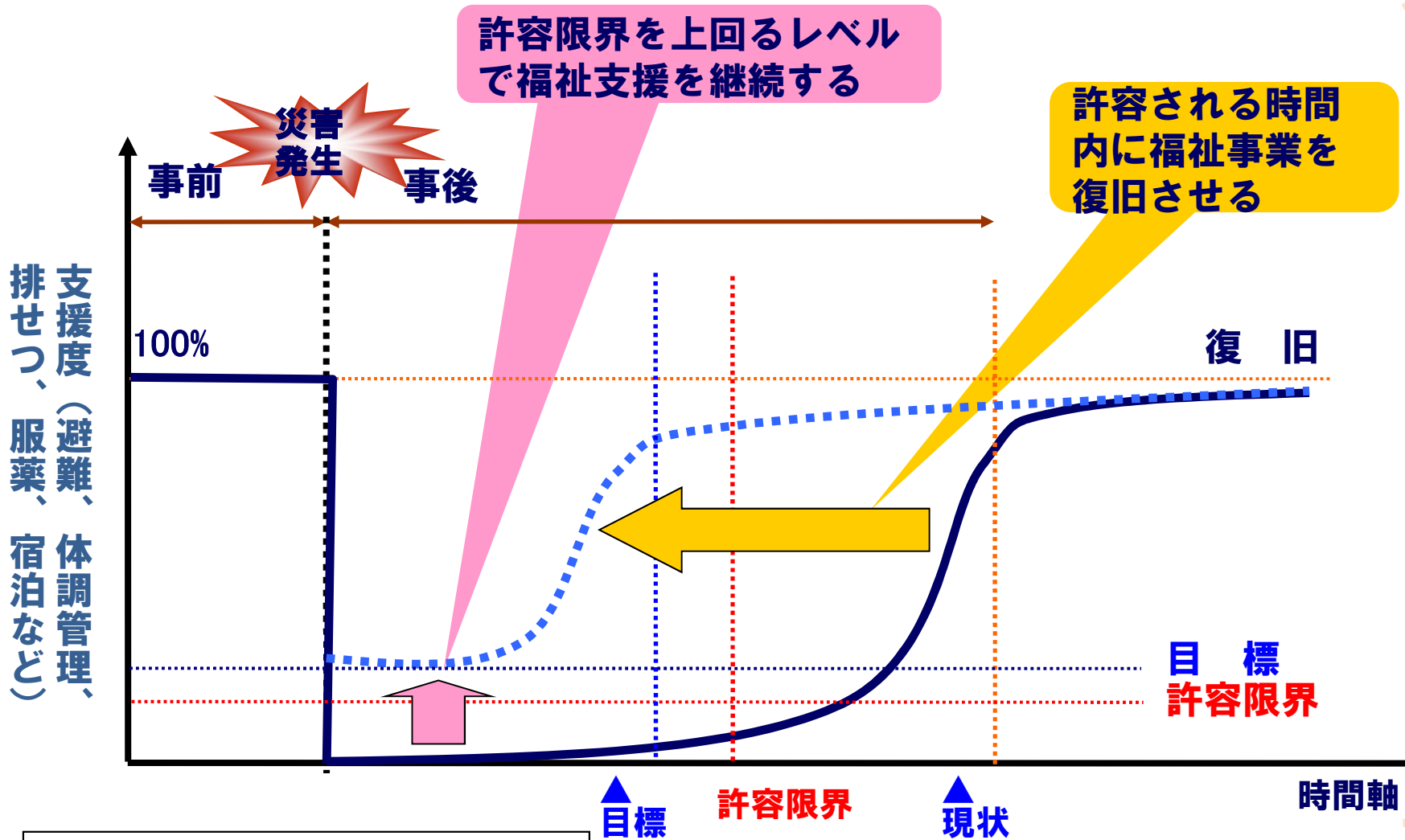
- 危機的状況に陥ると -

利用者や地域住民に福祉サービス・福祉避難所を実施できない？



生命、くらし、尊厳を脅かす

福祉BCの概念



— 現状の予想復旧曲線
 BC実践後の復旧曲線

出典：内閣府 事業継続ガイドラインから鍵屋一部修正

復旧に要した時間

平均
操業レベル

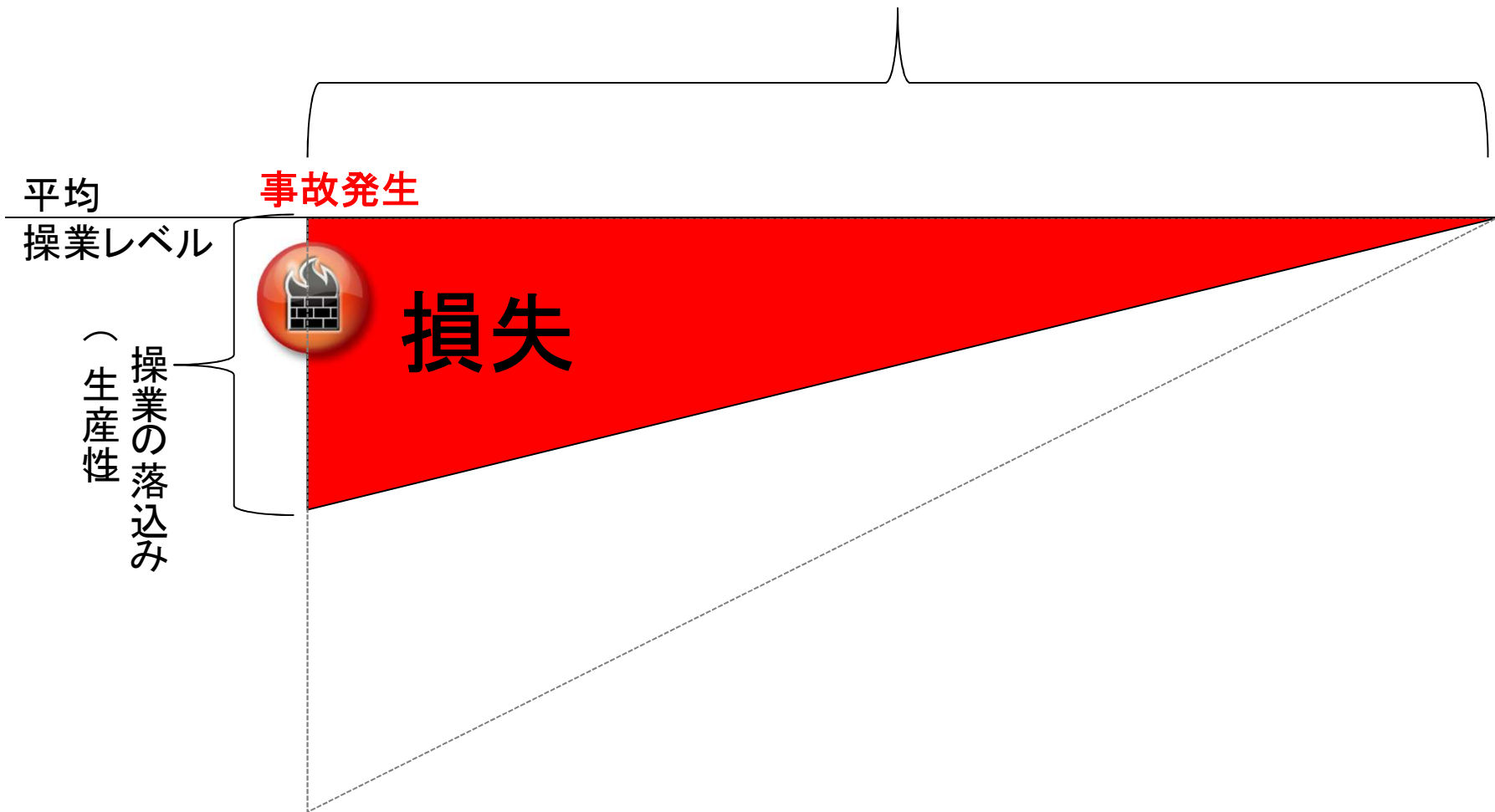
事故発生

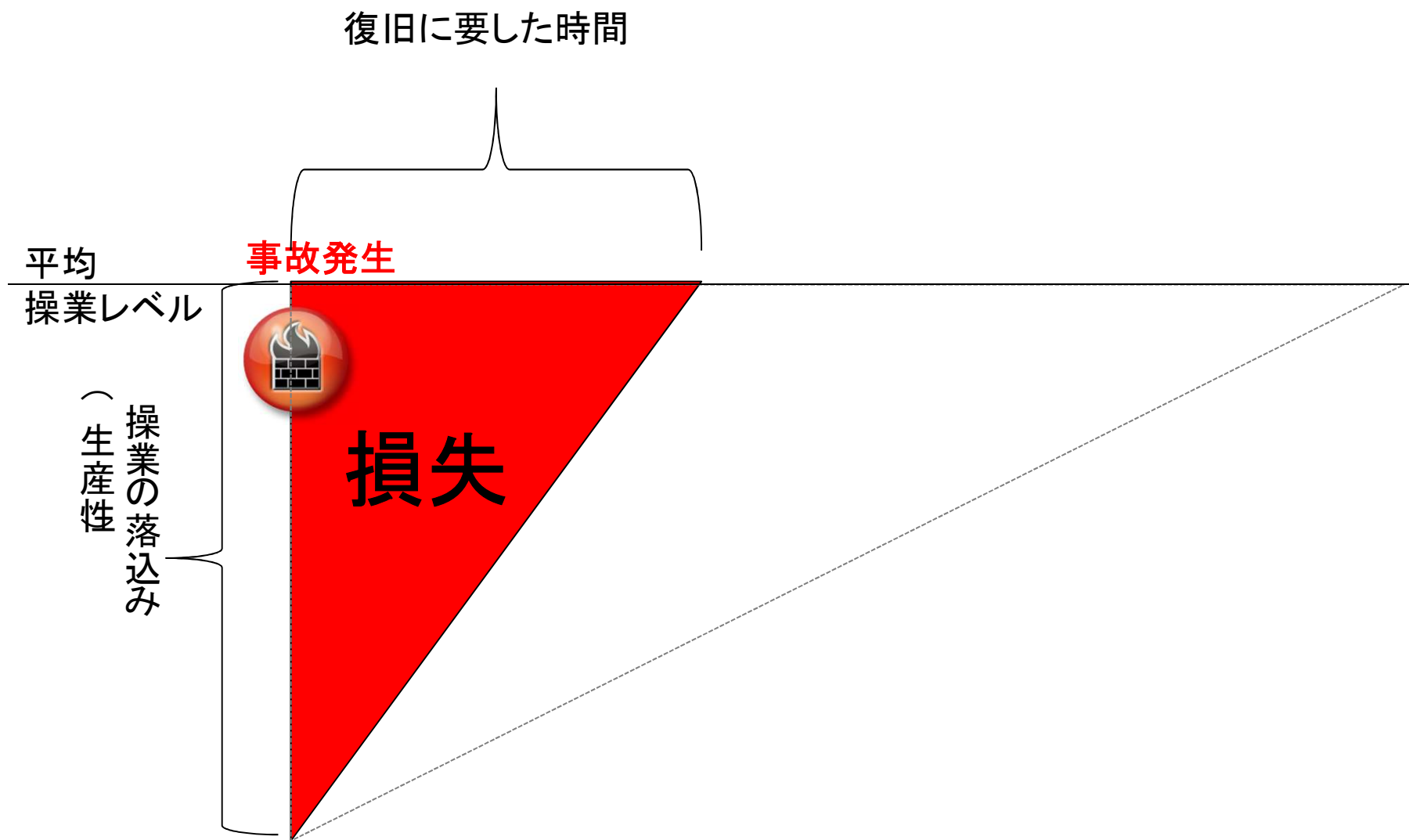


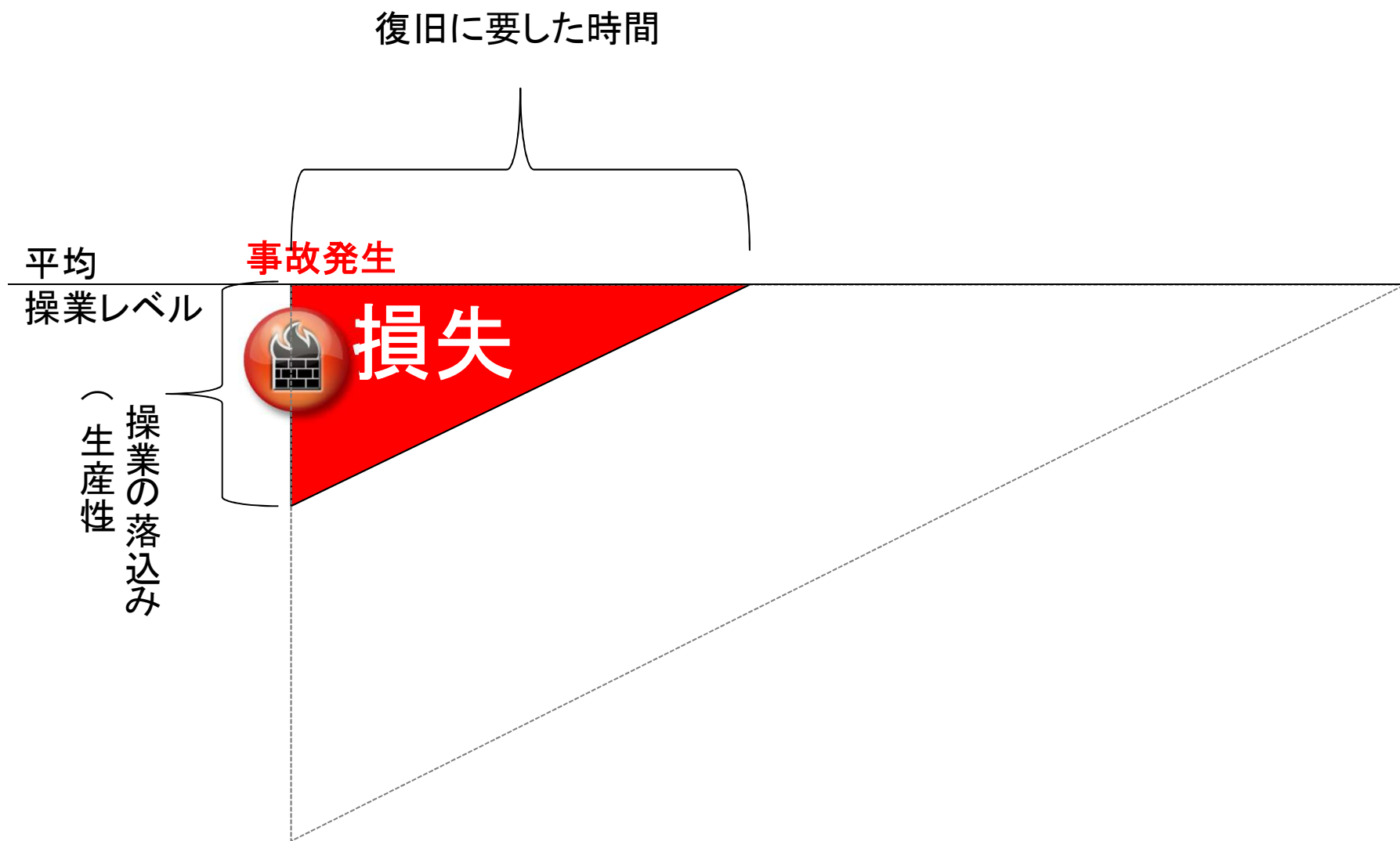
損失

操業の
落込み
(生産性)

復旧に要した時間







**○なぜ、人は備えないのか？
（逃げ遅れるのか？）**

**○なぜ、行政、福祉、企業等
の災害対策の優先順位は低
いのか？**

正常化の偏見

「自分は大丈夫！」

…自分にとって都合の悪い情報を無視したり、過小評価してしまう人間の特性

ex) 逃げない非常ベル

…初着のリスク情報の無視

組織は「非日常」が苦手

- 「日常」業務に必要な職員を配置し、手続き、継続性、安定性、先例重視で、原則として特別な判断をしてはならない。
⇒ 危機時は、臨機応変な対応が必要
- 「日常」は予測可能性が高く、マニュアルで詳細に仕事の内容が決められる。
⇒ 「非日常」は内容、程度、過程が多様で、マニュアル化にも限度がある。
⇒ 職員は危機管理を敬遠しがち...

大地震発生直後、あなたは家族と家にいました。何をしますか？

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.

命を守る防災のコツ

⇒早く逃げる

自分だけでは逃げら

れない人は？

※地震は家を強くし、家具を倒さない

災害被害の方程式

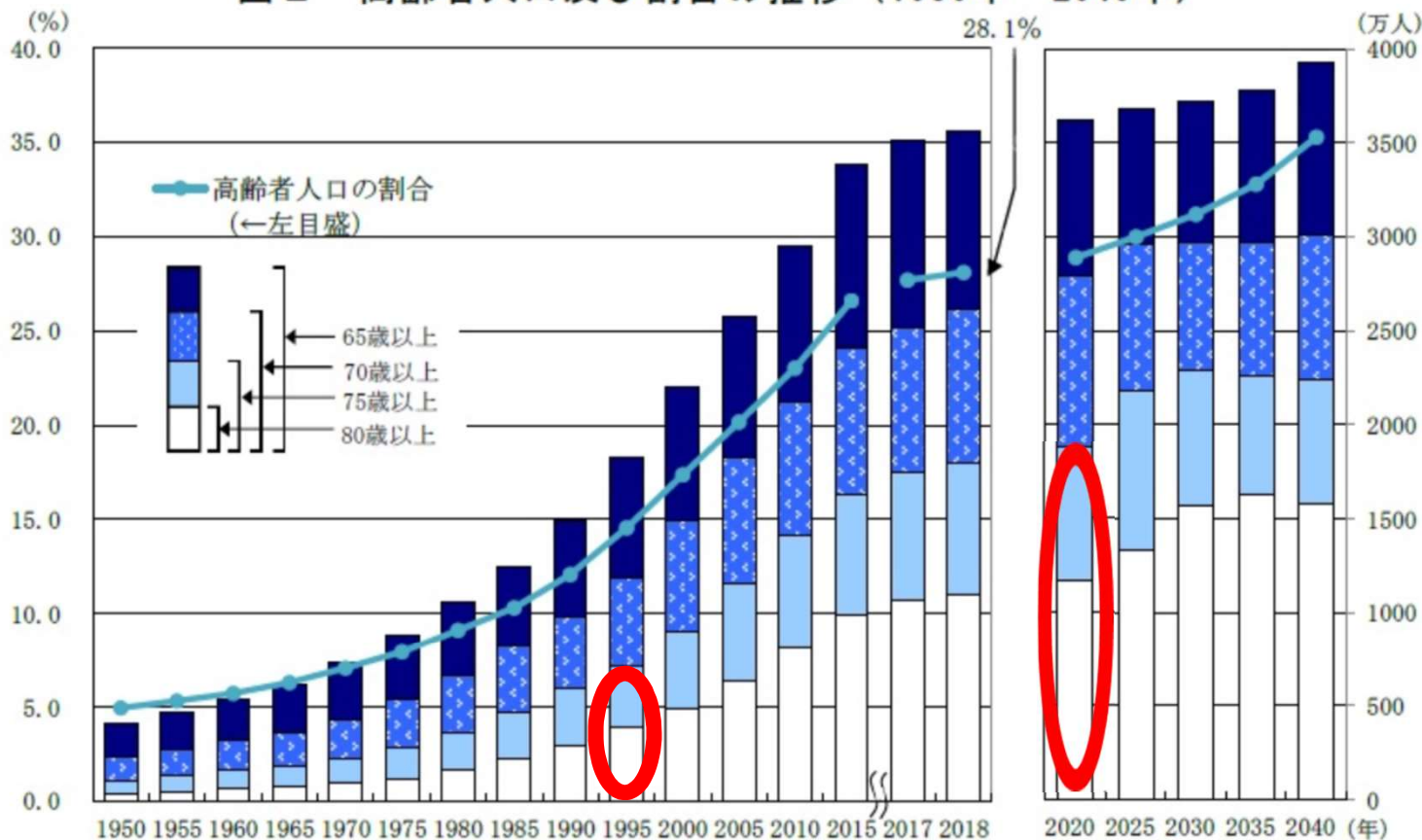
自然の外力×人口(暴露量)
× **社会の脆弱性**

2023年は関東大震災100年

- **1923年の平均寿命**
 - **男41歳、女43歳**
- ↓
- **2023年の平均寿命**
 - **男81歳、女87歳**

進み続ける高齢化（出典：統計局HP） 75歳以上は25年で2.6倍！

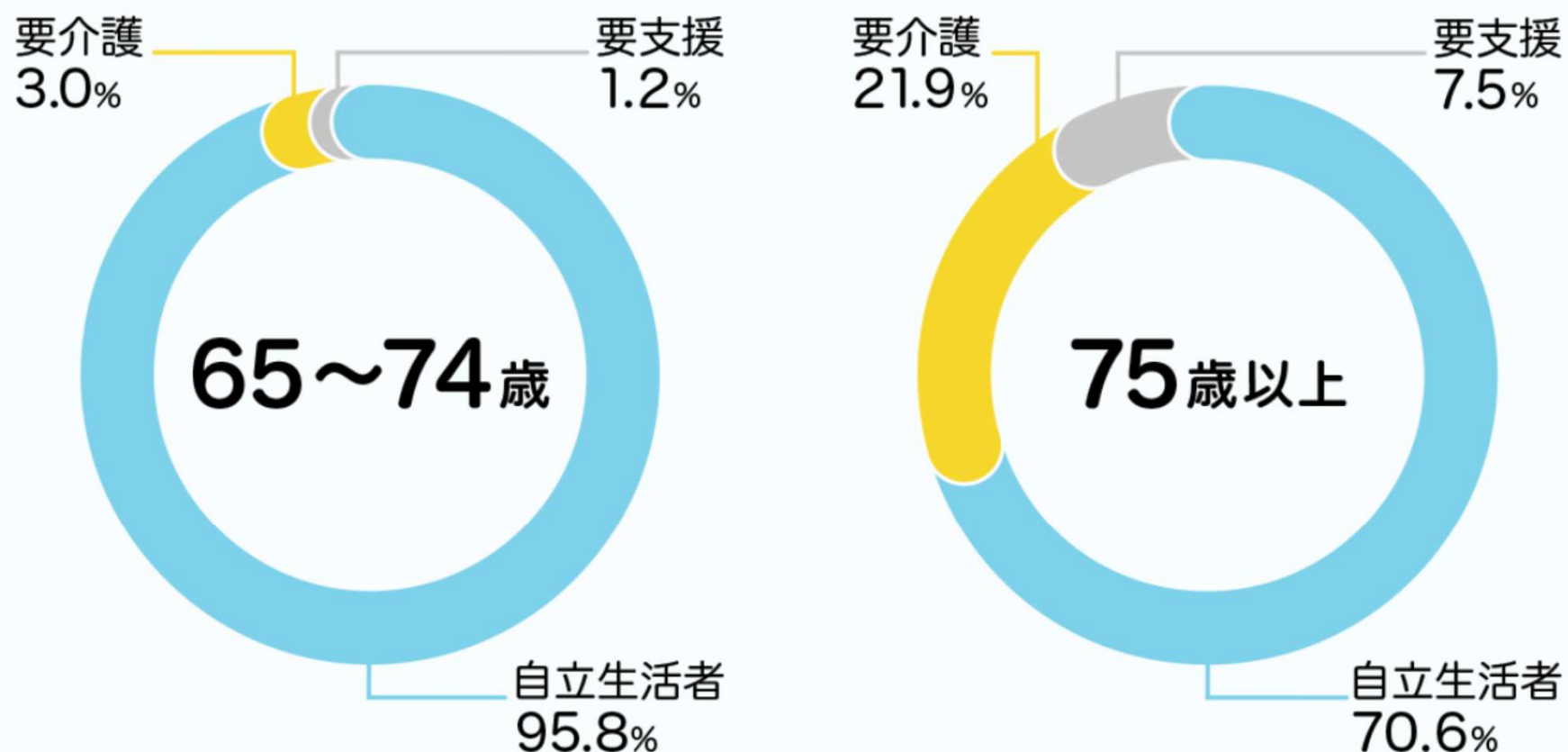
図2 高齢者人口及び割合の推移（1950年～2040年）



資料：1950年～2015年は「国勢調査」、2017年及び2018年は「人口推計」

2020年以降は「日本の将来推計人口（平成29年推計）」出生（中位）死亡（中位）推計
（国立社会保障・人口問題研究所）から作成

※1：要介護認定者の実態



※厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」/2009（平成21）年度

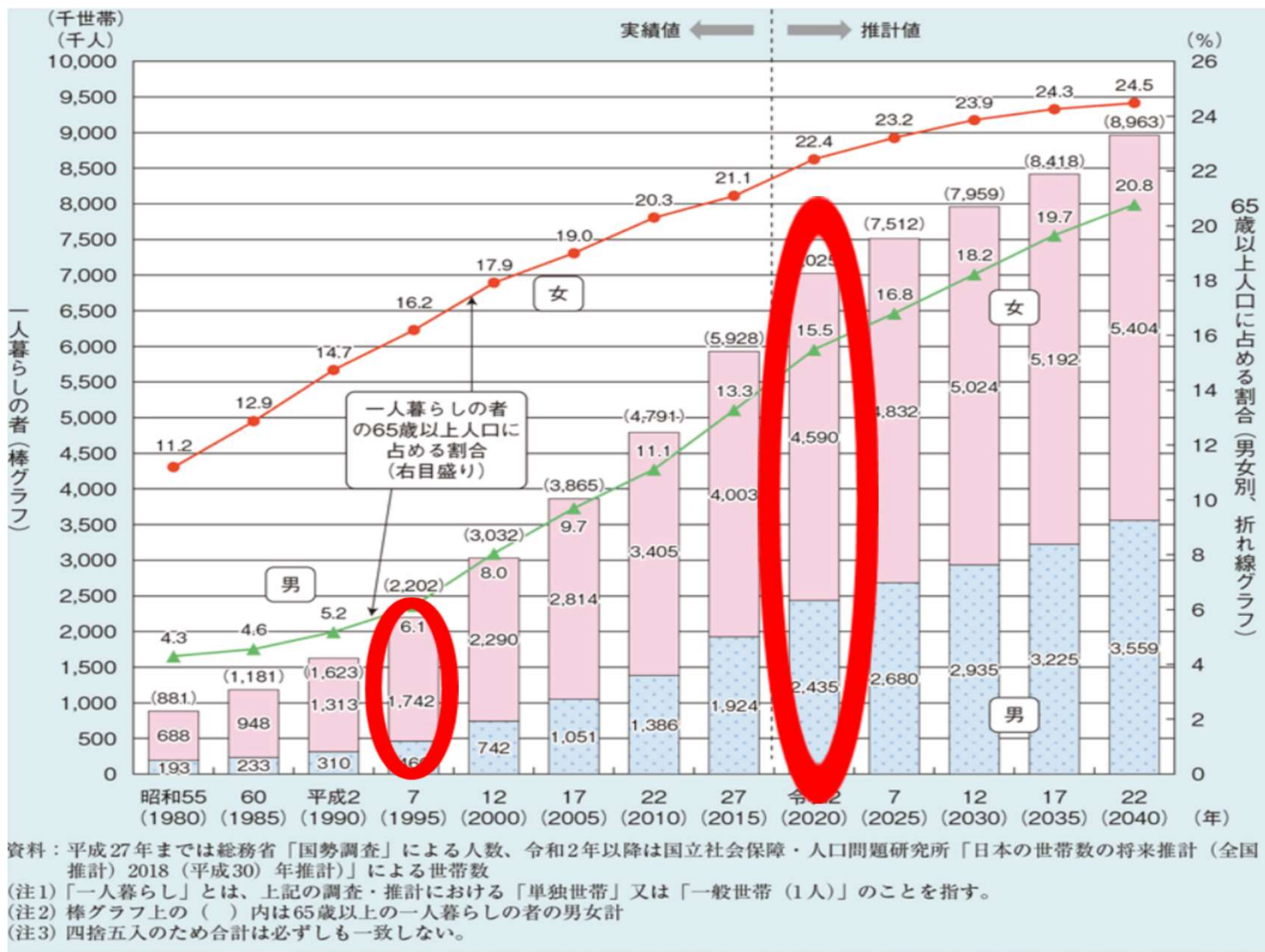
要介護者の日常生活動作 (抜粋)

出典：日常生活圏域ニーズ調査モデル事業・結果報告書 平成22年（2010）10月厚生労働省老健局

- 自分で入浴できない⇒72.1%
 - 50m以上歩けない ⇒69.2%
 - 階段を昇り降りできない⇒80.2%
 - 大便の失敗がある ⇒59.9%
 - 小便の失敗がある ⇒69.8%
- ※一般の避難所生活は困難
→福祉避難所の必要性

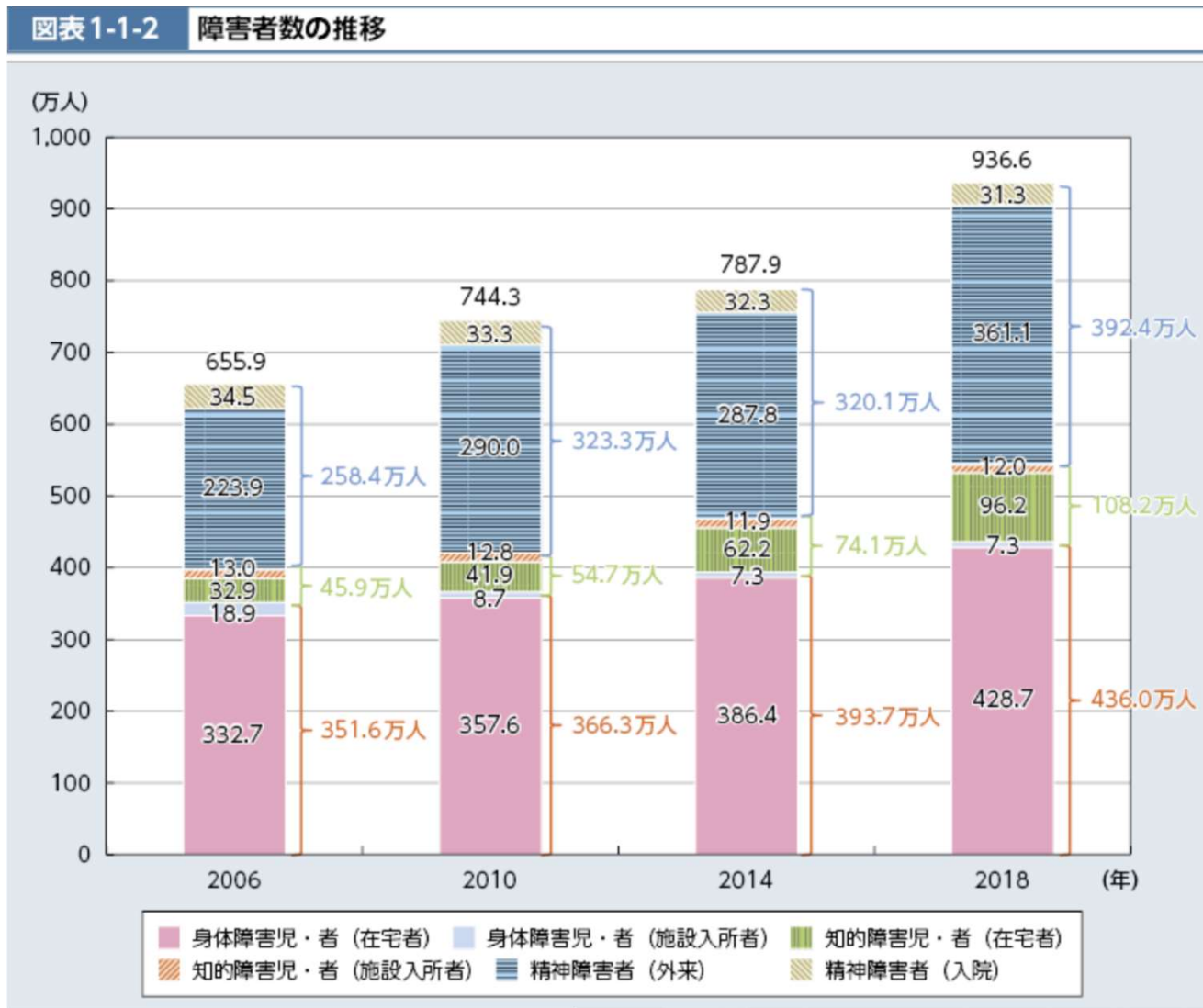
激増する高齢単身世帯！ 25年で3.2倍！

出典：令和元年高齢者白書



・障がい者は25年で約62.5%増

(下図は12年で43%増) 出典：厚生労働省HP



- 特定医療費（指定難病）
- 受給者証所持者数の変化
- **25年間で3.24倍！**

- **1995年3月 291,856人**
- **2020年3月 946,110人**

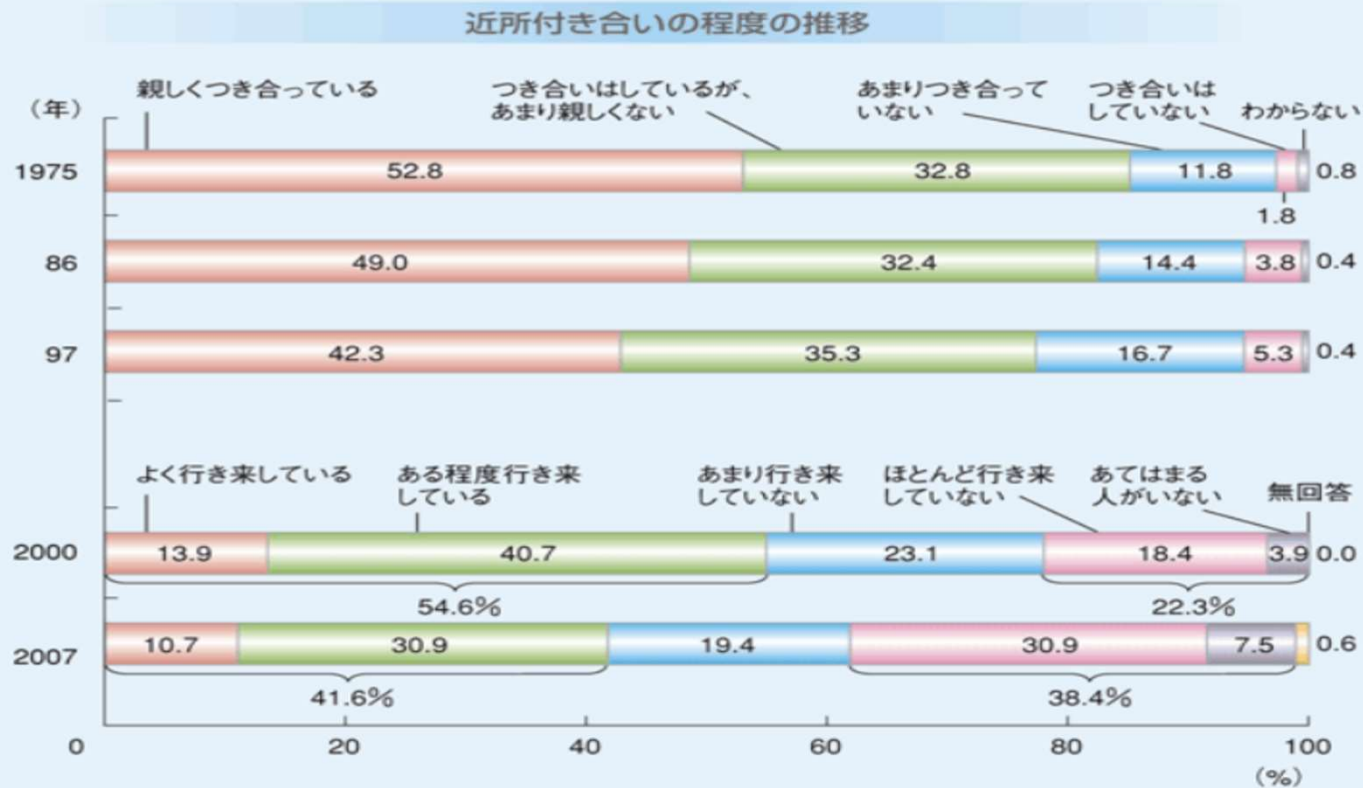
• 出典：難病情報センターHP

近所づきあいは減っている！

出典：平成19年版国民生活白書

第2-1-19図

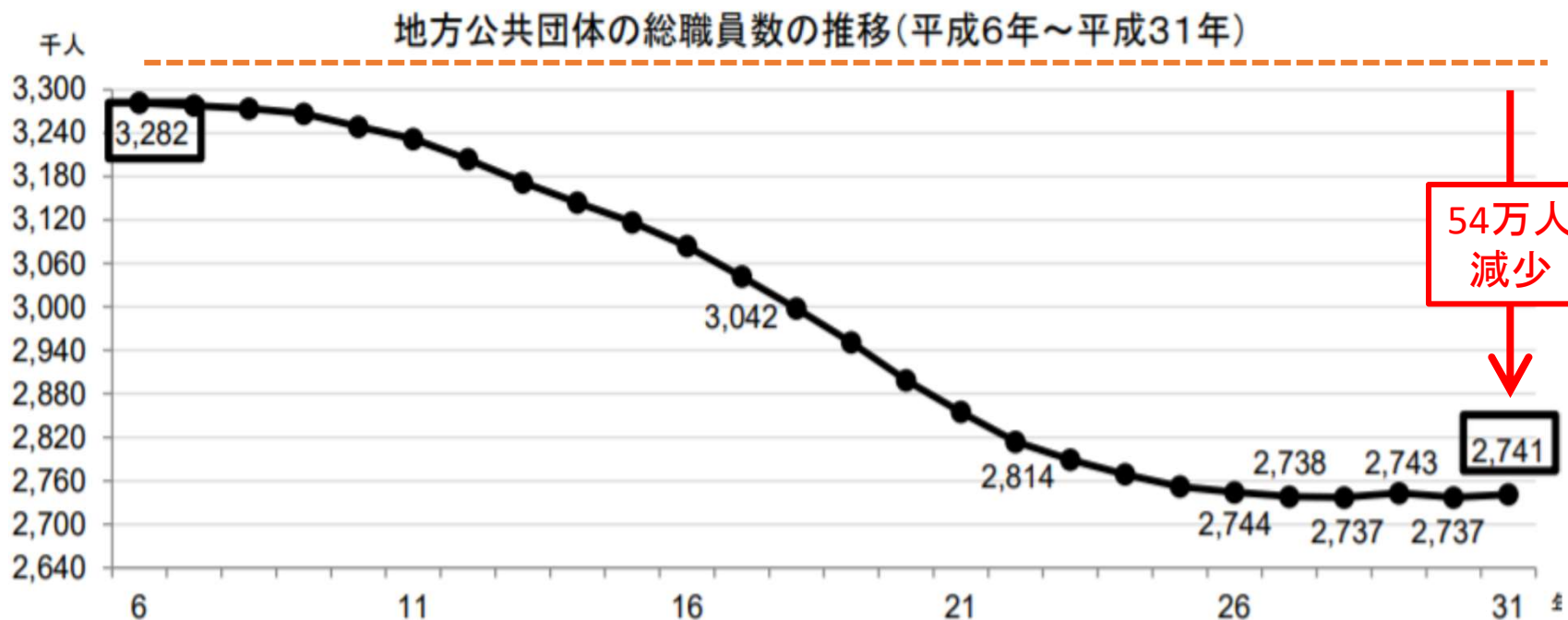
近隣関係は希薄になっている



公助にも限界が・・・

自治体職員は25年で16.5%減！

出典：総務省HP



東日本大震災の教訓

災害は弱い者いじめ！



福祉防災コミュニティ協会

2011年3月11日 東日本大震災

死者：19,684名

行方不明：2,523名

計：22,207名（以上）

（警察庁：2022.3）

避難者数：38,139名

（復興庁2022.2.8）

震災関連死：3,784名：復興庁2021.9.30



釜石市鵜住居地区

東京大学大学院
片田敏孝教授提供



鵜住居地区



両石地区



【無断複製厳禁】 一般社団法人福祉防災コミュニティ協会

誰が逃げろと伝えたか？

- 第1位 101人 家族・同居者
- 第2位 97人 近所、友人
- 第3位 74人 福祉関係者
- 第4位 30人 警察・消防(団を含む)

内閣府「避難に関する総合的対策の推進に関する実態調査結果報告書」(東日本大震災時、315人、複数回答あり)2013年

誰が逃げるのを支援したか？

- ・第1位 85人 家族・同居者
- ・第2位 60人 近所、友人
- ・第3位 53人 福祉関係者
- ・第4位 11人 消防・消防団

内閣府「避難に関する総合的対策の推進に関する実態調査結果報告書」(東日本大震災時、197人、複数回答あり)2013年

⇒近所・友人と福祉関係者の支援力が強い！

東日本大震災 死者の教訓（1）

- 高齢者が約6割
- 障がい者死亡率は約2倍

⇒ 高齢者や障がい者の避難を重点にした対策が必要

※個別避難計画で、高齢者や障がい者を近所や福祉とつなげる！

災害後の要介護者認定数の増加

【東日本大震災（岩手・宮城・福島）】

- ・前年同期比24%増（石巻除く）
- ・福島県38%増、富岡町は約4倍
- ・増加理由は、「仮設住宅など避難先の生活の影響による心身の衰え」が最多

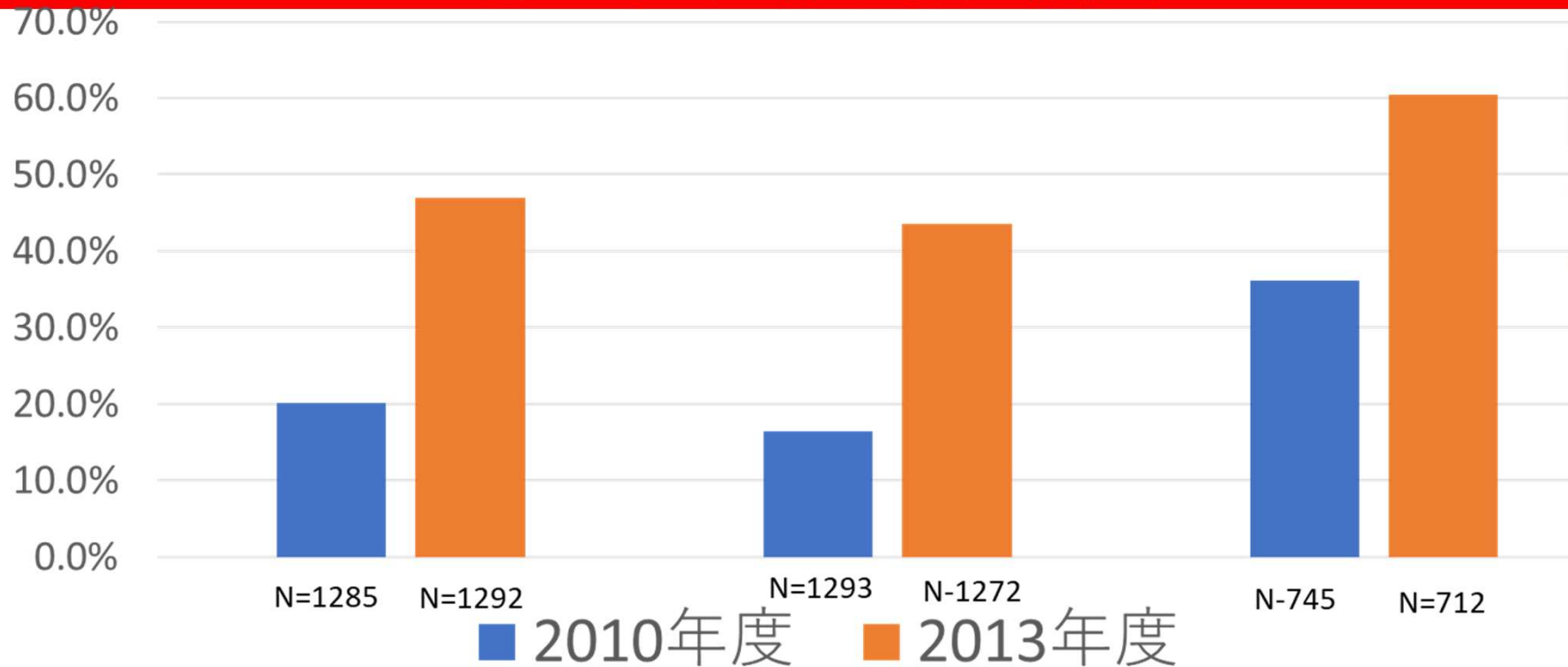
（出典：2012年3月4日16時46分 朝日新聞デジタル）

【熊本地震】

- ・益城町20%増、西原村18%増

うつ状態の要介護者が増える

福島県における要介護認定者増の要因分析による必要な支援のあり方に関する調査研究事業報告書
平成27年3月 国立大学法人 福島大学



毎日の生活
に充実感が
ない

楽しんでやれ
ていたことが
楽しめなくなつ
た

以前は楽にで
きていたこと
がおっくうに
感じられる

【無断複製厳禁】 一般社団法人福祉防災コミュニティ協会

防災コミュニティ協会

東日本大震災 死者の教訓（2）

- 支援者も多数亡くなった
 - 自治体職員288名（地方公務員災害補償基金2019年2月）
 - 消防団員254名（H24.12.消防庁）・民生委員56名
 - **高齢福祉施設職員173名**
（厚労省保健局：H24年6月）

※福祉施設や病院は利用者を置いて逃げることはできない。
⇒安全な場所に立地する必要

東日本大震災のケース

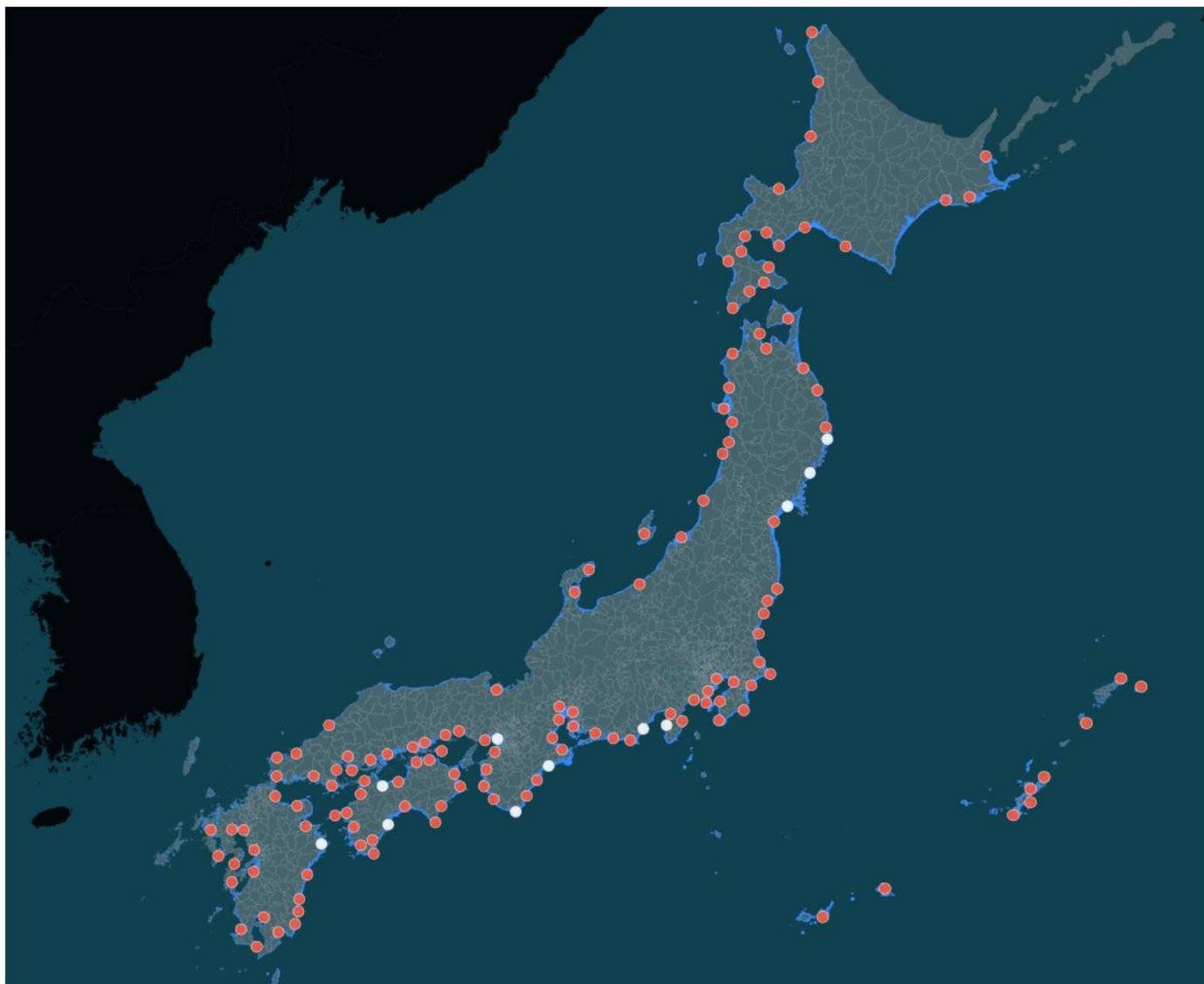
- ・ 3県で52か所が被災し、入居者・利用者485人、職員173人の計658人が犠牲になった。

【被災の全体状況 岩手・宮城・福島】

施設種別	全半壊	犠牲者（入居者）	犠牲者（職員）
特別養護老人ホーム	11	211人	79人
養護老人ホーム	2	50人	24人
軽費老人ホーム（ケアハウスなど）	5	23人	5人
介護老人保健施設	6	163人	57人
介護療養病床	1	0人	0人
グループホーム	27	38人	9人

全国の約3800もの高齢者施設が、津波で浸水のある場所に建てられ、半数近くは東日本大震災のあとに開設

出典：NHK高齢者施設の「津波リスク」全国MAP



熊本地震の教訓

災害関連死の 実態と対策



福祉防災コミュニティ協会

2016年4月14日、16日熊本地震 最大震度

7 益城町建物被害 全半壊6,259棟、一部損壊4,325棟、無被害156棟

死者:273名(災害関連死:223名) (熊本
県.2023.4.13)

最大避難者:183,882名



【熊本県】 福祉防災コミュニティ協会



1階が潰れた家の隣にブルーシートの
テントを張って暮らす（益城町 中心市街地）

H28:4:20 跡見学園女子大学 鍵屋撮影



多数の車中泊

保健福祉センター

41 H28:4:20

跡見学園女子大学 鍵屋撮影

イ
協
会



夕食に並ぶ被災者 益城町保健福祉センター
毎食1時間半並ぶ避難所もある...

42 H28:4:20 跡見学園女子大学 鍵屋撮影

イ
協
会



自衛隊の仮設風呂

高齢者、障がい者、赤ちゃんなどは使いにくい
ので、1週間以上風呂に入れない人も...

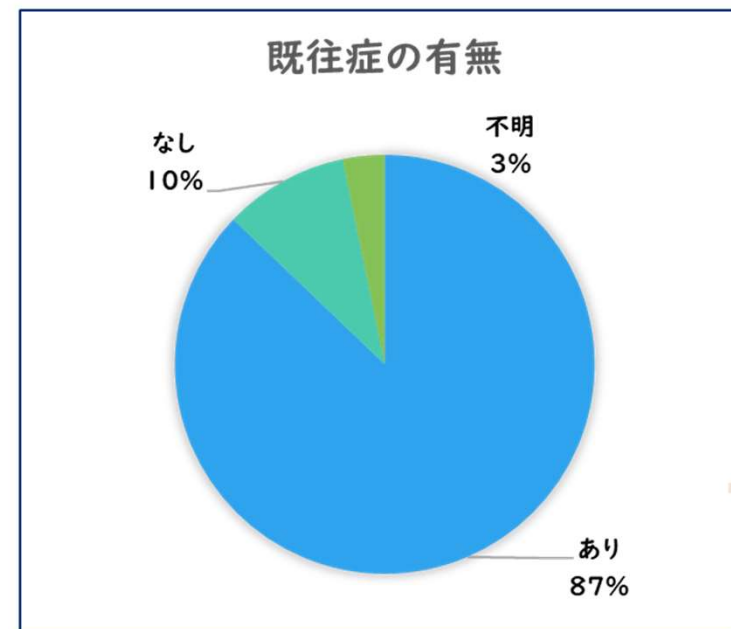
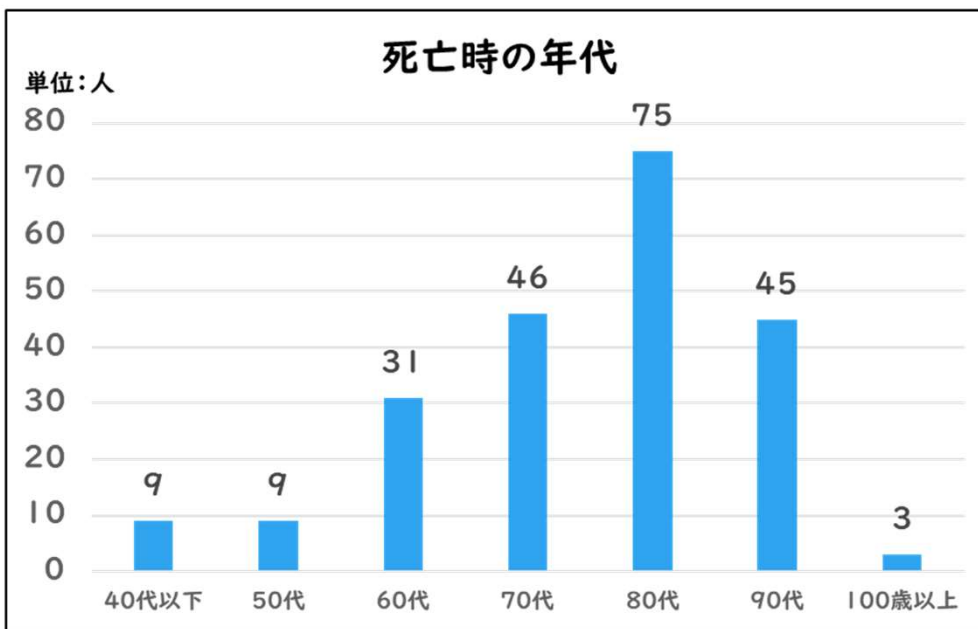
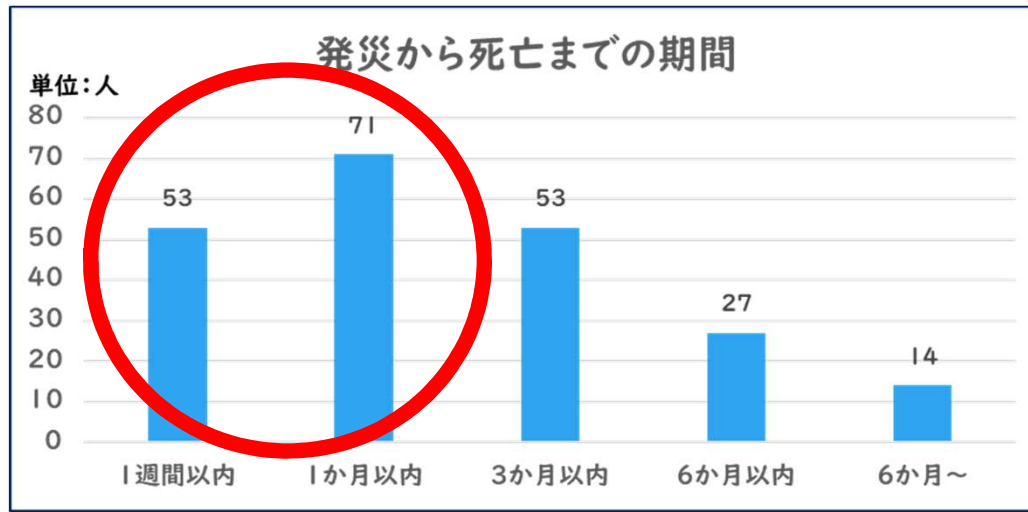
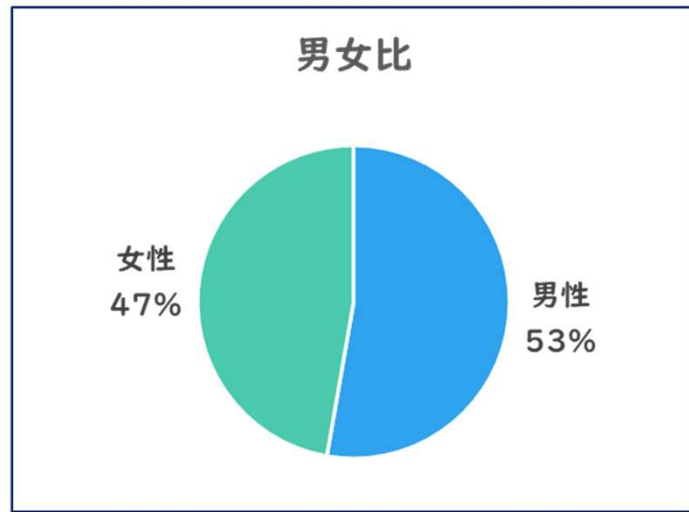
H28:4:20 跡見学園女子大学 鍵屋撮影

【無断複製厳禁】 一般社団法人福祉防災コミュニティ協会

熊本地震での震災関連死内訳

令和3年3月末時点218件(更新)

出典:熊本地震の発災4か月以降の復旧・復興の取り組みに関する検証報告書、R3.4.9報道発表



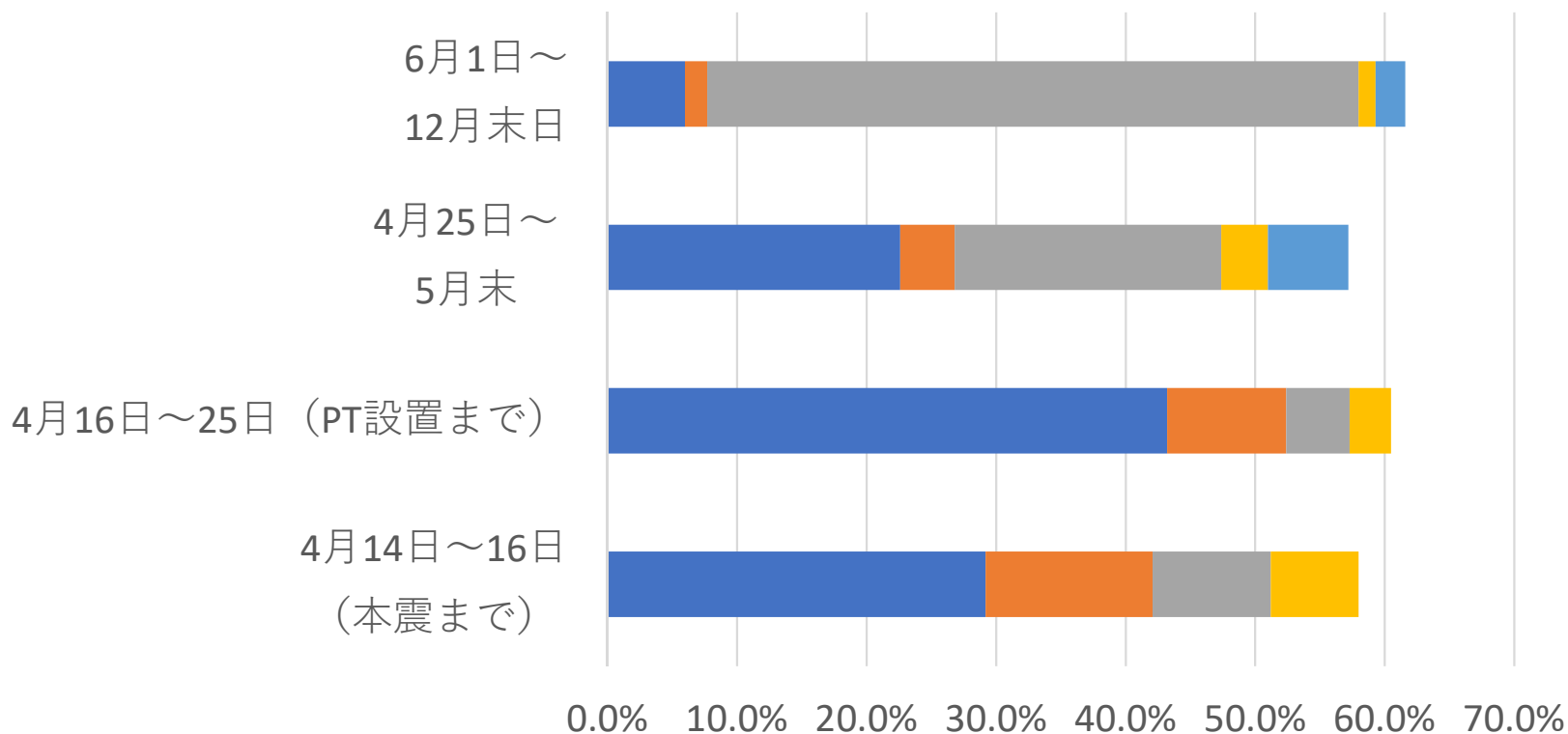
熊本地震震災関連死 死亡時の生活環境区分

内訳令和3年3月末時点218件(更新) 出典:熊本地震の発災4か月以降の復旧・復興の取り組みに関する検証報告書、R3.4.9報道発表

生活環境	人数	割合
発災時にいた場所及びその周辺	12	5.5%
避難所等への移動中	0	0.0%
避難所滞在中	10	4.6%
仮設住宅滞在中	1	0.5%
民間賃貸住宅・公営住宅等滞在中	0	0.0%
親戚や知人の家に滞在中	8	3.7%
発災前と同じ居場所に滞在中の場合【自宅等】	81	37.2%
発災前と同じ居場所に滞在中の場合【病院】	27	12.4%
発災前と同じ居場所に滞在中の場合【介護施設】	17	7.8%
入院又は入所後1か月以上経過し亡くなった場合【病院】	58	26.6%
入院又は入所後1か月以上経過しなくなった場合【介護施設等】	3	1.4%
その他・不明	1	0.5%
合計	218	

益城町職員が対応した災害時業務

出典：益城町による対応の検証報告書(2017.11)から鍵屋作成



- 避難所・避難者対応
- 物資の輸送、供給
- 平常業務の継続・復旧
- 被害情報の収集・通信確保

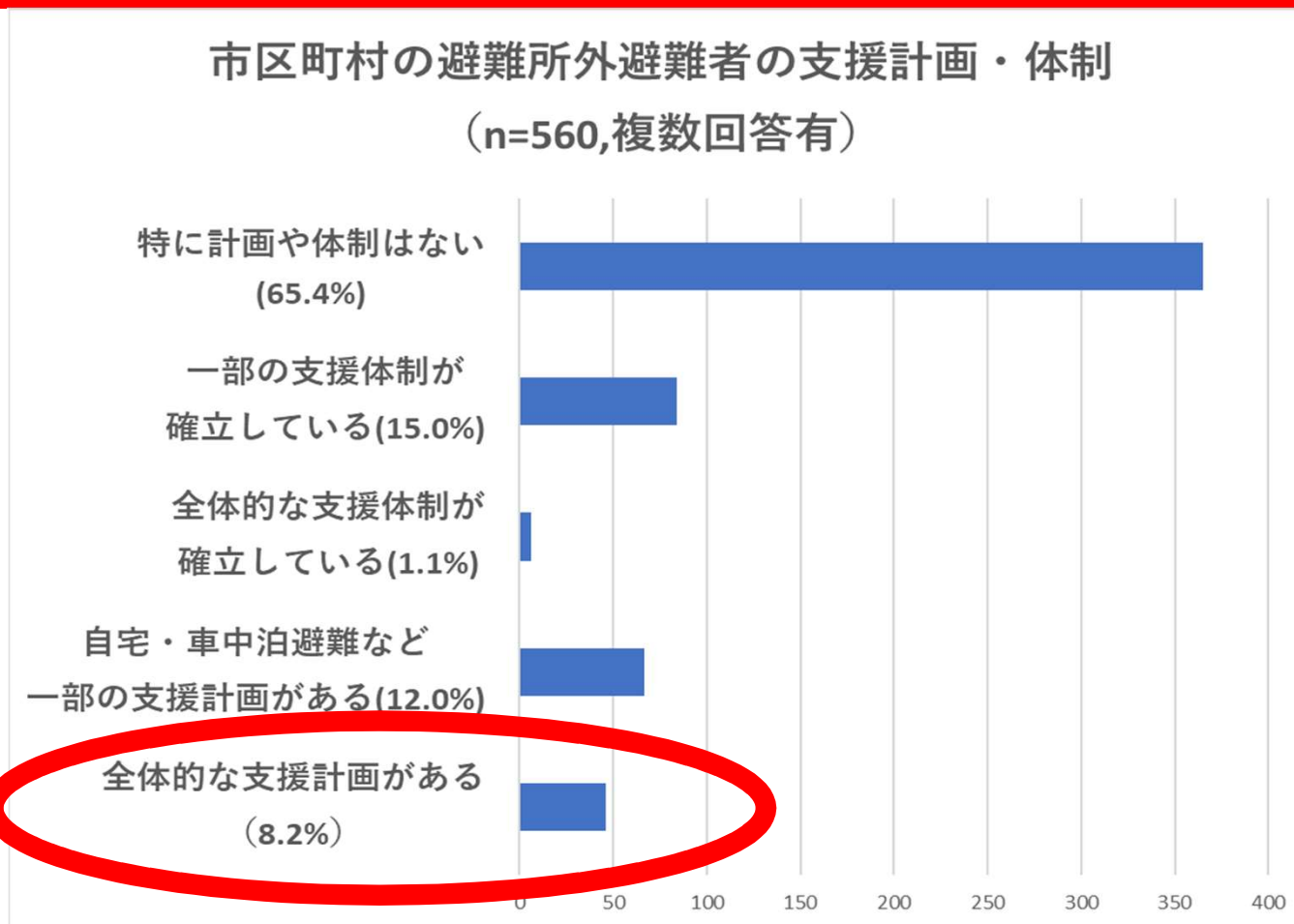
在宅の被災者支援が重要！

在宅の高齢者・障がい者等の早急な見守り、保健・医療・福祉・生活支援が重要

⇒ **自治会**等の見守り支援、**福祉BCP**（居宅介護支援、訪問系・相談系事業所等）、**社協**等の生活支援相談、地域支え合いセンター、保健医療福祉調整本部など

避難所外避難者の支援計画・体制

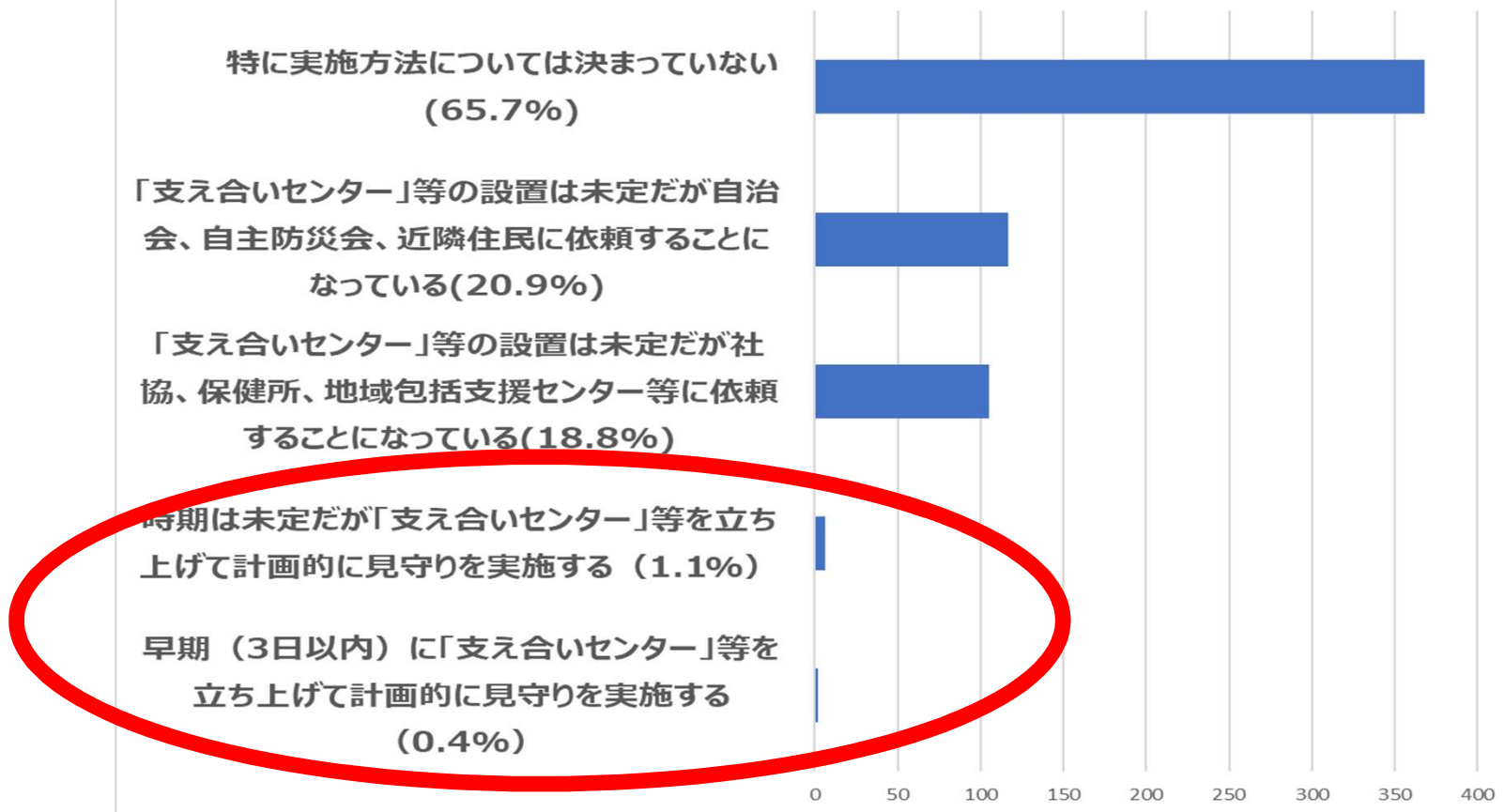
出典：避難所外避難者の支援体制に関する調査研究
2022年 3月 一般財団法人 日本防火・危機管理促進協会



避難所外避難要配慮者の見守り

出典：避難所外避難者の支援体制に関する調査研究
2022年 3月 一般財団法人 日本防火・危機管理促進協会

市区町村の避難所外避難要配慮者の見守り (n=560,複数回答有)



近年の豪雨災害における高齢者等の被害

●平成30年7月豪雨

- 愛媛県、岡山県、広島県の死者数のうち、60歳以上の死者数の割合→約70%(131人/199人)
(うち市区町村別死者数最大の倉敷市真備町における70歳以上の割合→約80%(45人/51人))

●令和元年台風第19号

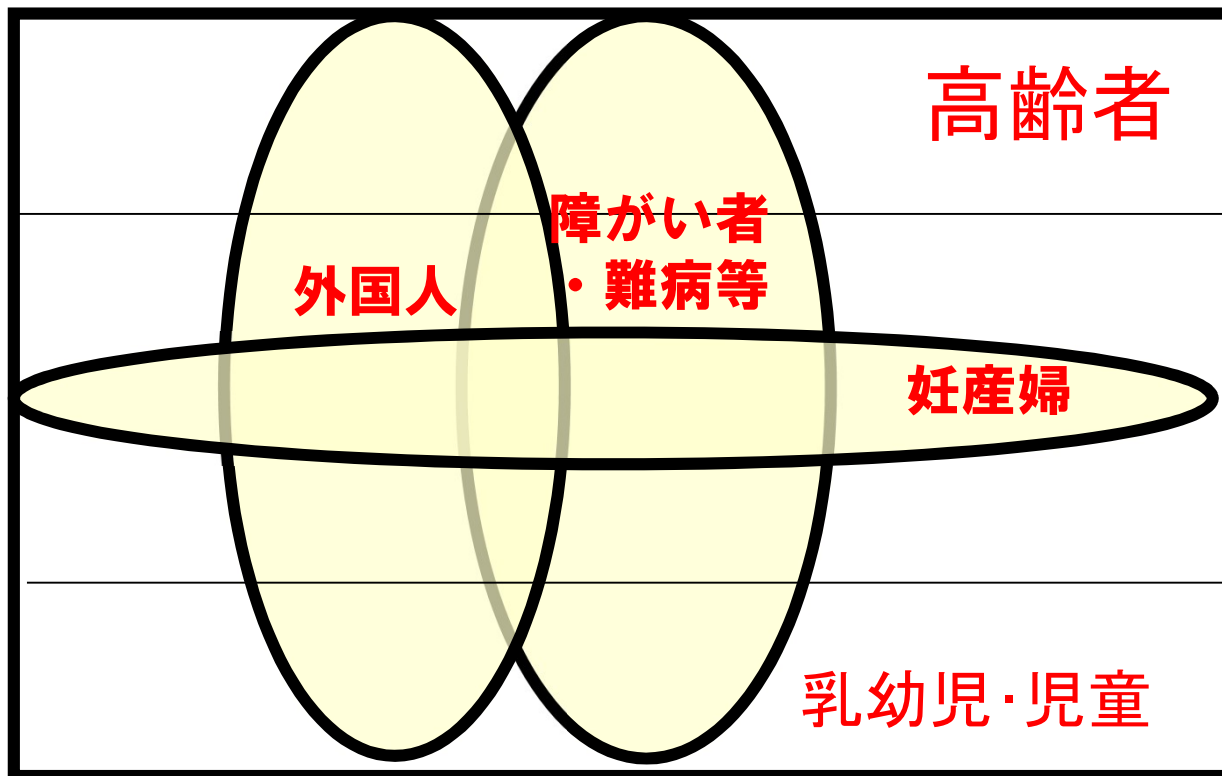
- 全体の死者数のうち、65歳以上の死者数の割合→約65%(55人/84人)

●令和2年7月豪雨

- 全体の死者数のうち、65歳以上の死者数の割合→約79%(63人/80人)
(うち熊本県約85%(55人/65人))
(高齢者の死者数/全体死者数)

出典:「令和元年台風第19号等を踏まえた高齢者等の避難のあり方について(最終とりまとめ)」2020年12月24日

要配慮者とは？



上記の中で自分だけでは避難できない方
＝避難行動要支援者

2021年は福祉防災元年！

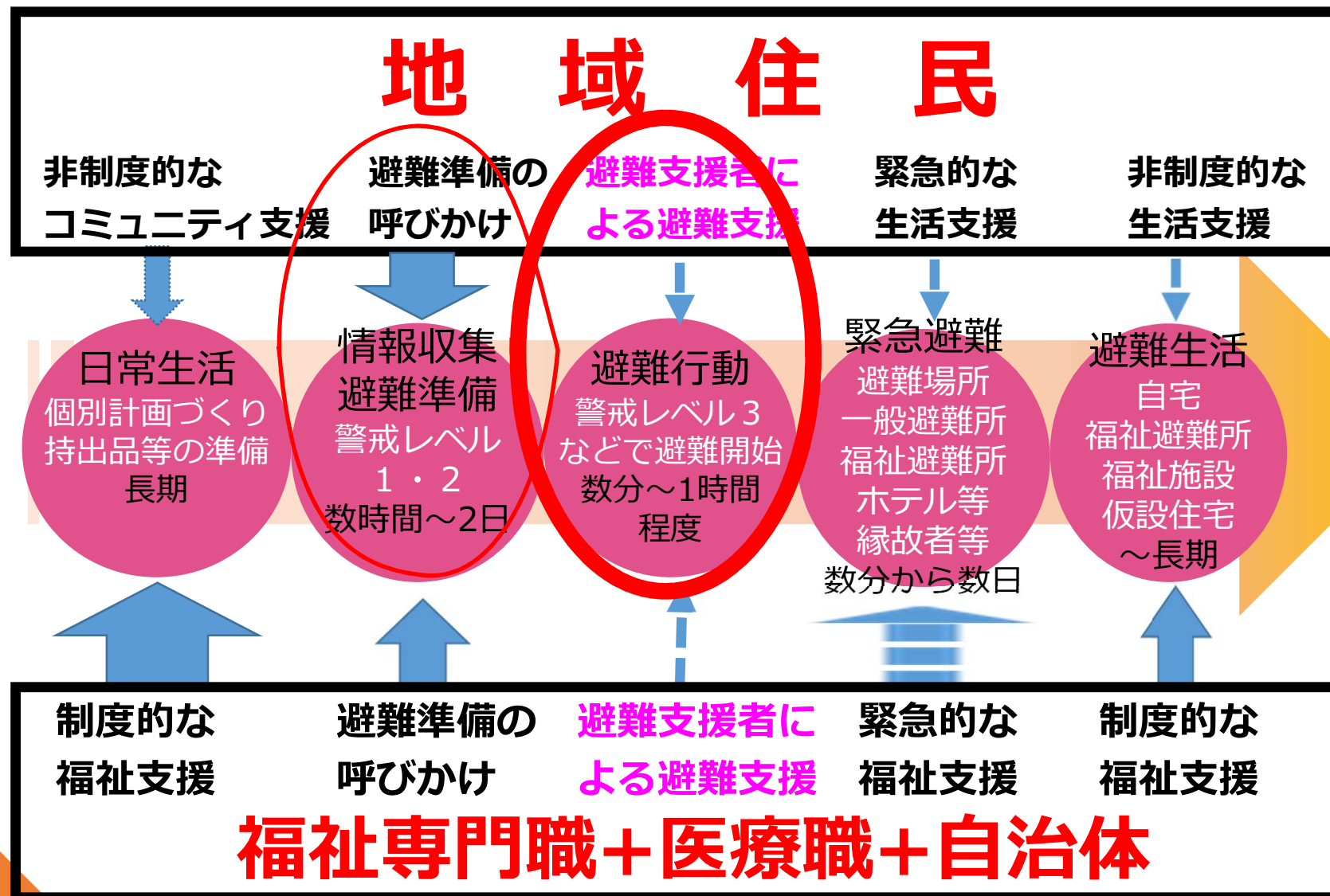
- 「避難準備・高齢者等避難情報」
⇒「高齢者等避難」
- 個別避難計画作成を市区町村の努力義務化
- 介護福祉事業所、障害福祉サービス事業所に3年以内にBCP作成を義務付け
- 福祉避難所ガイドライン改定
- 浸水被害の危険がある地区の開発規制等の流域治水関連法

災害時の避難関連計画 (鍵屋作成)

凡例：青字は2020年度までに義務付け
 ()は任意の計画

	施設入所者	在宅		
	福祉施設、グループホーム入所者	避難行動要支援者 (福祉有り)	避難行動要支援者 (福祉無し)	その他
避難呼びかけ 避難確認 避難誘導 同行避難	非常災害対策計画、避難確保計画	(地区防災計画) (個別計画)	(地区防災計画) (個別計画)	(地区防災計画)
災 害 発 生 !				
安否確認 避難生活支援		(福祉避難所)	(福祉避難所)	
復旧復興				

地域住民の善意に頼る避難支援



災害時の避難関連計画 (鍵屋作成)

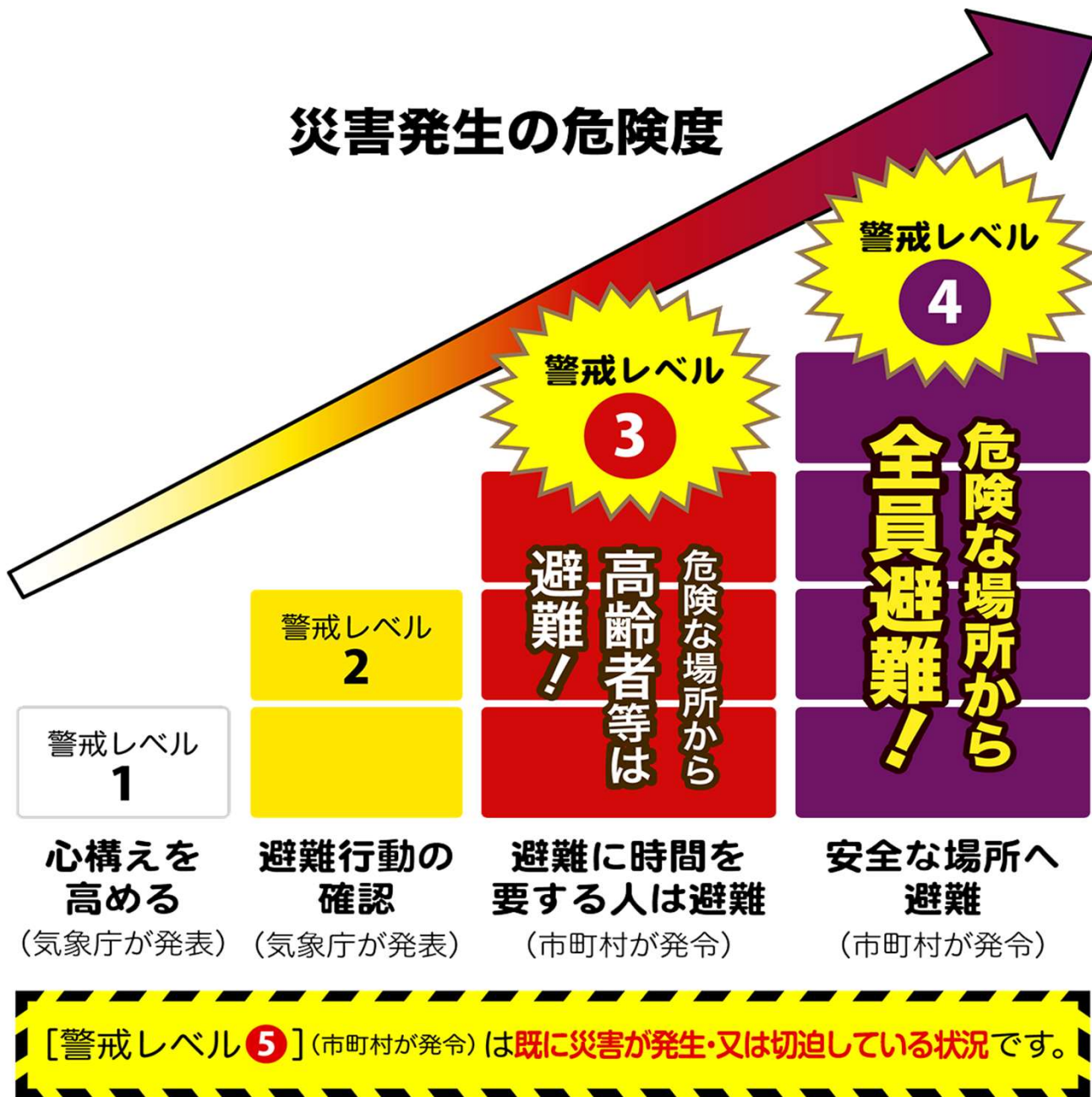
凡例：赤字は2021年度から義務付け
青字は2020年度までに義務付け、()は任意

	施設入所者	在宅		
	福祉施設、グループホーム入所者	避難行動要支援者 (福祉有り)	避難行動要支援者 (福祉無し)	その他
避難呼びかけ 避難確認 避難誘導 同行避難	非常災害対策計画、避難確保計画 福祉BCP	(地区防災計画) 福祉BCP 個別避難計画	(地区防災計画) 個別避難計画	(地区防災計画)
災 害 発 生 !				
安否確認	福祉BCP	(福祉避難所)	(福祉避難所)	
避難生活支援		福祉BCP		
復旧復興	福祉BCP			

個別避難計画とは？

- **いつ**⇒高齡者**等**避難
(警戒レベル3)
- **どこに**⇒避難場所、知人、
ホテル・旅館、福祉避難所
- **誰と**⇒主に家族、近所の人
- **どうやって**⇒車、徒歩

災害発生の危険度



令和元年台風第19号等を踏まえた高齢者等の避難の在り方について
中間とりまとめ（2020年10月28日公表）

個別計画の重要ポイント

（個別計画の策定に係る体制）

- 介護支援専門員や相談支援専門員は、避難行動要支援者のうち介護保険サービス等の利用者について、日頃からケアプラン等の作成を通じて、避難行動要支援者本人の状況等をよく把握しており、信頼関係も期待できることから、**個別計画策定の業務に、福祉専門職の参画を得ることが極めて重要**であり、その手法について最終とりまとめに向けて検討する必要がある。

⇒介護、障がい事業所のBCPと重なる!

個別避難計画の意義

災害時に高齢者、障がい
児者、難病患者、乳幼児
等を守るよりも重要な計
画って何ですか？

優先度の高い人とは？

- ①ハザードマップの**レッドゾーン**
- ②本人の要支援度が高い
- ③支援者の支援度が低い

→支援者のいない人が厳しい。
だが行政にはわからない……

→福祉専門職や地域住民等の
情報が不可欠

介護サービス事業者にBCP義務づけ

社会保障審議会介護給付費分科会 2020年12月23日より抜粋

1. 感染症や災害への対応力強化

② 業務継続に向けた取組の強化

感染症や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築する観点から、**全ての介護サービス事業者を対象に、業務継続に向けた計画等の策定、研修の実施、訓練（シミュレーション）の実施等を義務づける。**その際、3年の経過措置期間を設けることとする。

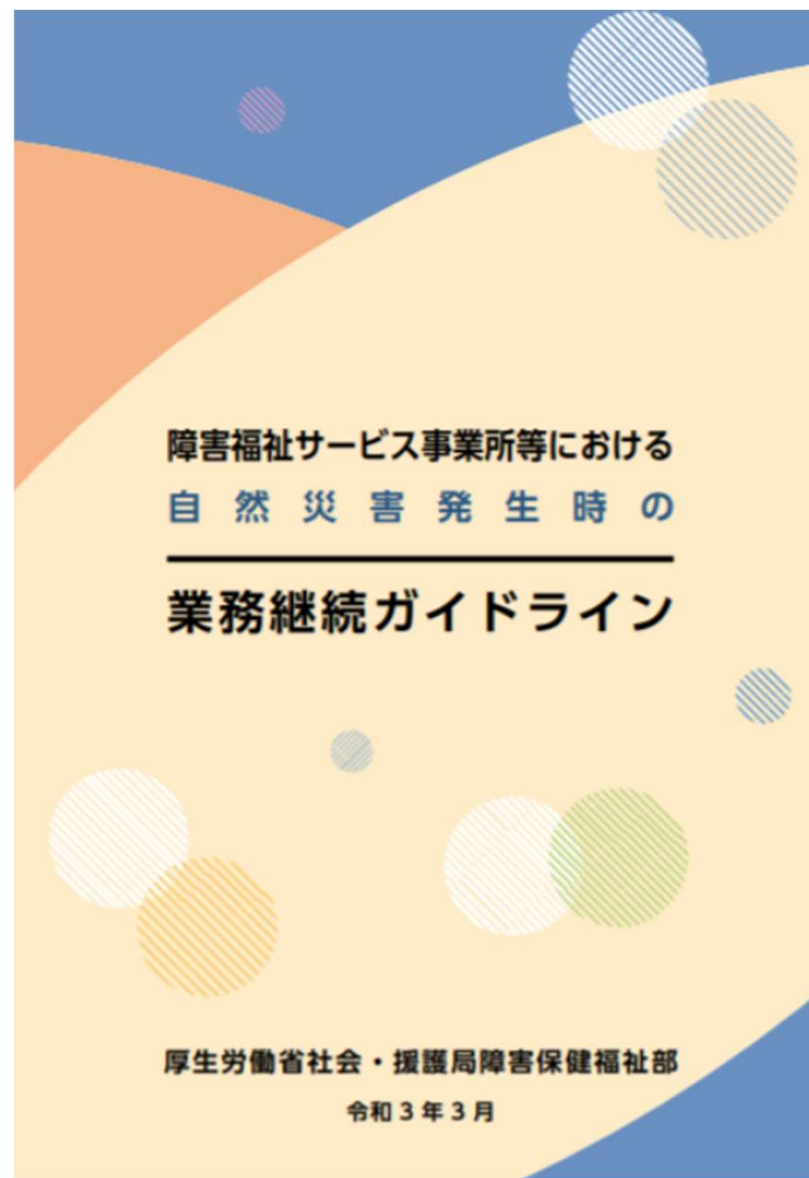
介護施設・事業所における
自然災害発生時の
業務継続ガイドライン

厚生労働省老健局
令和2年12月

介護施設・事業所における
新型コロナウイルス
感染症発生時の
業務継続ガイドライン

厚生労働省老健局
令和2年12月

障害福祉
サービス等事
業者に3年以
内のBCP義務
付け



福祉防災コミュニティ協会

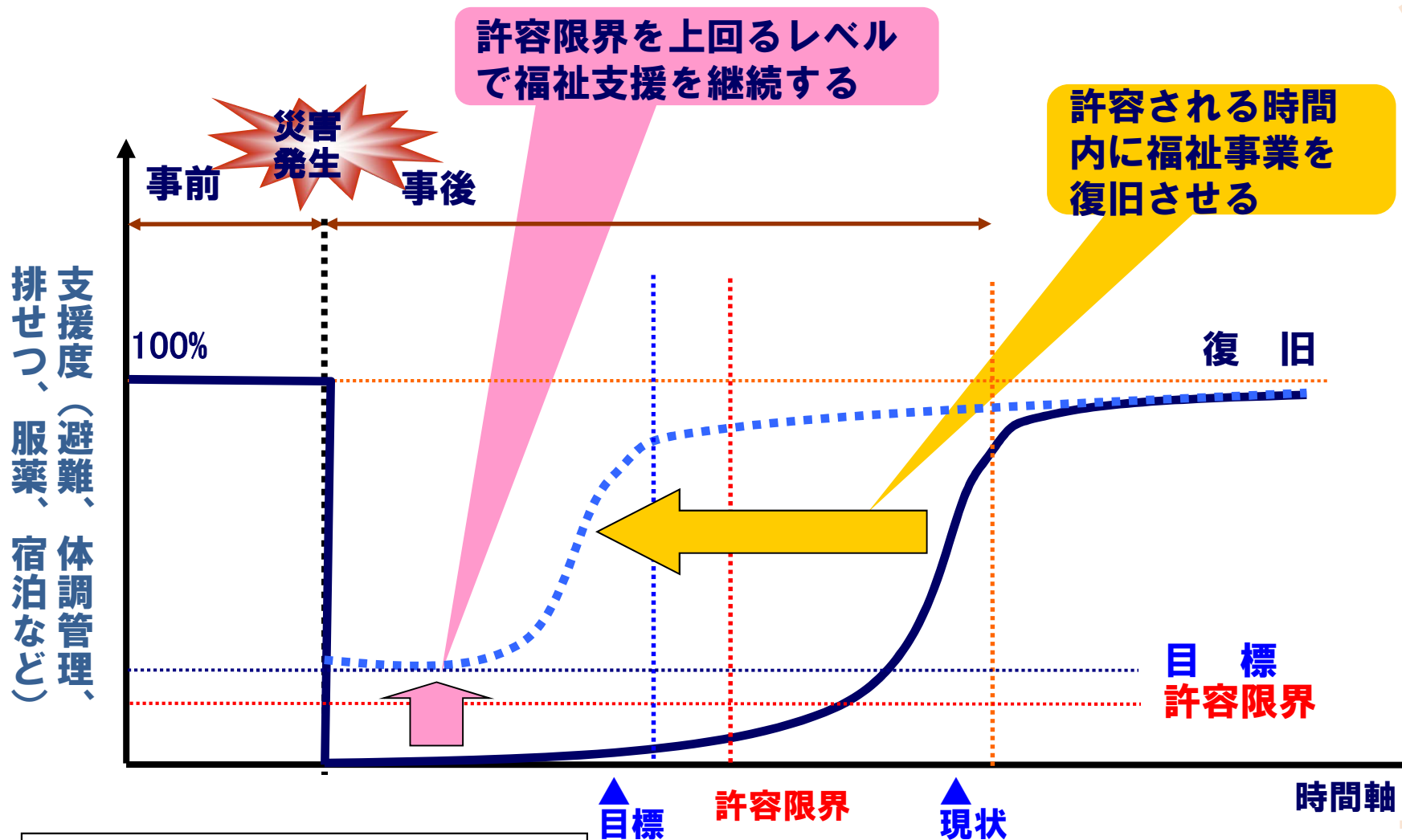
支援者の使命＝自助、近助、共助

- 町内会や近隣企業と仲良くする
- 支援者は**無事**である
- 支援者は頭を下げて
支援を求める勇気を持つ

自分のため「だけ」ではない。

- 利用者を守るため
- 辛い状況の人を支えるため

福祉BCの概念



— 現状の予想復旧曲線
 BC実践後の復旧曲線

出典：内閣府 事業継続ガイドラインから鍵屋一部修正

事業者に求められる役割

介護保険ガイドライン8p 障がい者ガイドライン7p

- 利用者の安全確保
- サービスの継続
- 職員の安全確保
- 地域への貢献

①利用者の安否確認

介護ガイドライン19p、障がいガイドライン23p

- **利用者の安否確認方法を検討**し、整理しておく(別紙で確認シートを作成)。なお、負傷者がいる場合には応急処置を行い、必要な場合は速やかに医療機関へ搬送できるよう方法を記載する。
- 利用者の安否確認が速やかに行われるよう担当を決めておく。

※「**否**」にしないのが大事！

⇒避難・避難生活支援が最重要！

⇒地域住民との連携が必要！

BCPのひな型【重要要素】

厚生労働科研費(2012-2014)「災害時における知的・発達障害者を中心とした障害者の福祉サービス・障害福祉施設等の活用と役割に関する研究」に基づく

- ハザードと避難場所・方法
- ライフライン停止対策、トイレ、備蓄、避難支援・安否確認（利用者、職員）
- 職員の自助
- 事業の優先順位
- 職員参集、応援の確保
- 地域貢献・福祉避難所

0.3初動チェックリスト

1.基本方針 1.3災害想定

「自施設の災害の種類と規模」

「自施設および近辺の被害状況」

1.基本方針 1.4避難場所・避難所

「安全？（複数の確保）」 など

別海町 ハザード マップ



はじめに

町民の皆様へ

自然災害による被害を最小限に抑えるためには、一人ひとりが自分の命は自分で守る「自助」、みんなが協力して地域を守る「共助」、役場や消防、警察等の支援である「公助」の連携が必要であると言われています。

災害に立ち向かうためには、家族や地域で「食糧や資機材を備蓄する」、「自分の家の安全対策をしておく」、「地域の危険箇所を知る」、「災害時の連絡方法や避難方法について話し合う」など、日ごろからの「備え」と「心構え」が必要です。

「別海町防災ハザードマップ」には、津波や洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域、町指定避難所等の災害時に避難を判断する際に必要な情報を掲載しています。

「別海町防災ハザードマップ」を身近な場所に保管していただき、家庭や地域といった身のまわりでどのような災害の危険が及ぶのかを考え、被害をできるだけ少なくするために、防災・減災について考える際の参考にしてください。

索引		Index	
○はじめに・町民の皆様へ	P1	洪水ハザードマップ・防災避難所マップ全体図	P7・8
○警戒レベルを用いた避難情報	P2	洪水土砂ハザードマップ・防災避難所マップ	P9～12
○防災気象情報・避難行動ガイド	P3	○地震対策について	P13
○防災情報の伝達と入手	P4	○津波対策について	P14
○洪水・浸水害について	P5	津波ハザードマップ	P15～18
○土砂災害について	P6	指定避難所・指定緊急避難場所一覧	P17～18
		○備蓄品および非常持ち出し品	裏表紙

1.基本方針 1.5避難確保計画

浸水想定区域、土砂災害警戒区域内の施設は必須！
(法定計画)

「ハザード確認、警戒レベルに応じた対応(タイムライン)、必要な情報の入手方法」など

1.基本方針 1.6事業継続計画の 運用管理 1.6.1 訓練と基礎学習

「訓練、学習の種類・内容」 など

1.基本方針 1.7「事業継続計画 (BCP)作成と活用」を通して確認され た課題と改善策(BCM※)

課題の発見と対策の検討、
実施はBCP実践の肝！
「課題内容、対策、担当者、
完了予定日」 など

2. 平時から進める対策

- 2. 1～2. 5 建築、設備、ライフライン関係
あるものを役立てる
わからないことは、業者に聞く。(ネット検索)
計画的に改修工事などを行う
- 2. 6 システムは「生命線」のひとつ
情報の確保や保護と、「紙」対応も視野に
- 2. 7 トイレも非常に大切
- 2. 8～9 備蓄、資金
- 2. 10 職員の自助

3. 災害対応

- 3. 1～3. 6

0. 1のイメージ図を

- 3. 7 避難先での任務分担

「全員で目の前の困難に対処する」

ことが、いつでも正しいわけではない

3.災害対応 3.1 初動対応時の「防災組織(自動立ち上がり)」

3.2防災組織(自衛消防隊等)の担当と任務(初動対応)、3.3勤務時間内・外の対応、3.4事業継続の可能性の判断と対応

「3.2 担当と任務の緊急連絡先」

「3.4 事業継続可能性の判断」 など

3. 災害対応 3.5 大災害対応時「防災組織（再整備）」

「(2) 防災組織の担当と
任務」

「(3) 活動拠点とツールの
確保」 など

3. 災害対応 3.6 重要業務の継続

「緊急度・重要業務名・資源・方法」

「災害時食事提供メニュー」など

レベルアップ(非常食)

【非常食】

○対象者:特別養護老人ホーム 〇〇〇〇ホーム職員/デイサービス利用者 50名

○非常食配分表

	一日目					二日目					三日目				
	内容	カロリー	保管数	保存年数	賞味期限	内容	カロリー	保管数	保存年数	賞味期限	内容	カロリー	出荷単位	保存年数	賞味期限
朝食	わかめご飯 (100g)	380	50	5年	2021/2/28	五目ご飯 (100g)	395	50	5年	2021/2/28	青菜ご飯 (100g)	373	50	5年	2020/11/30
	水 160ml					水 160ml					水 160ml				
	おみそ汁(9.5g)	32	60	5年	2020/9/30	けんちん汁(1缶3000g)	91	3	3年	2018/9/15	朝からフルーツミックス	46	24	3年	2018/9/24
	水 160ml					1人180g					防災用クラッカーL缶	87	2	5年	2020/8/31
	合計	412				合計	486				合計	506			
昼食	白飯 (100g)	387	50	5年	2021/3/31	マジックパスタ	826	50	5年	2020/11/1	チキンライス (100g)	359	50	5年	2021/2/28
	水 160ml					カルボナーラ 1袋					水 160ml				
	温めずにおいしい	174	60	5年	2021/1/27	水 150ml					ポテトツナサラダ	100	24	3年	2019/3/29
野菜カレー(200g)					防災用クラッカーL缶	87	2	5年	2020/8/31	(1缶105g一人分1/2缶)					
防災用クラッカーL缶	87	2	5年	2020/8/31	1人5枚(17g)					合計	459				
	合計	648				合計	913				合計	459			
夕食	えびピラフ (100g)	376	50	5年	2021/2/28	牛飯 (100g)	389	50	5年	2020/11/30	山菜おこわ (100g)	361	50	5年	2021/3/29
	水 160ml					水 160ml					水 110ml				
	コーンポタージュ	44	30	3年	2018/8/28	野菜一日これ一本	77	60	5年	2021/3/3	けんちん汁(1缶3000g)	91	3	3年	2018/9/15
(1缶190g 1人分1/2缶)					長期保存用(190g)					1人180g					
	合計	420				合計	466				合計	452			
	一日合計	1480				一日合計	1865				一日合計	1417			

○食事用ミネラルウォーター(2L)42本 賞味期限 2021/4/1

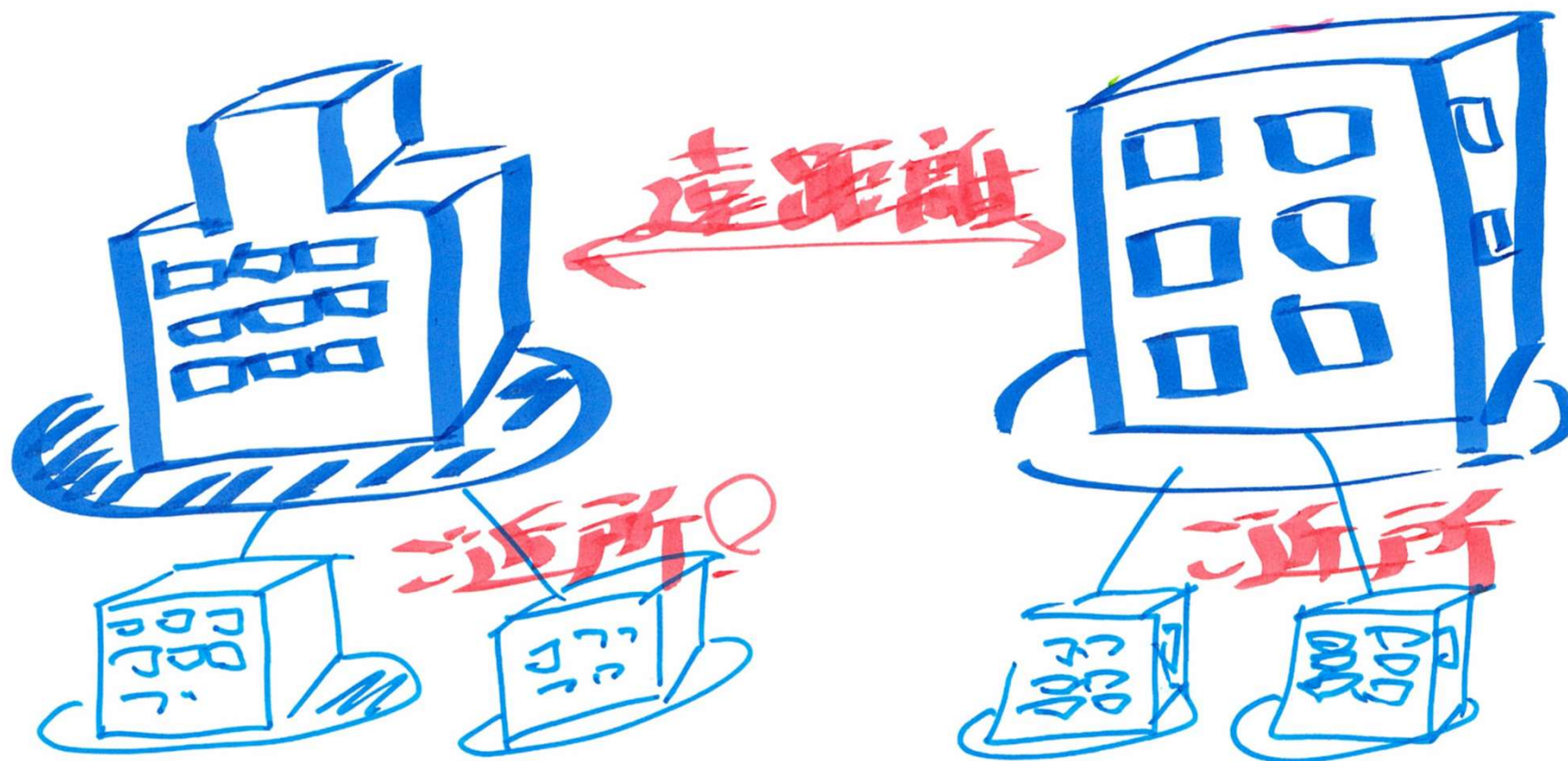


4～8. 連携、各種事業

- 4～5 他施設、地域との連携
連携内容の協議、協定、計画記載➡訓練
訓練には、単に連絡を取る～実動まで、さまざまな段階
紙だけでは動かない。「訓練や、定期協議など」が重要
- 6～8 各種サービス固有事項
概要は、テキストのとおり
必要に応じて、別途BCP作成も
サービスを止めると生活が成り
立たない人がある

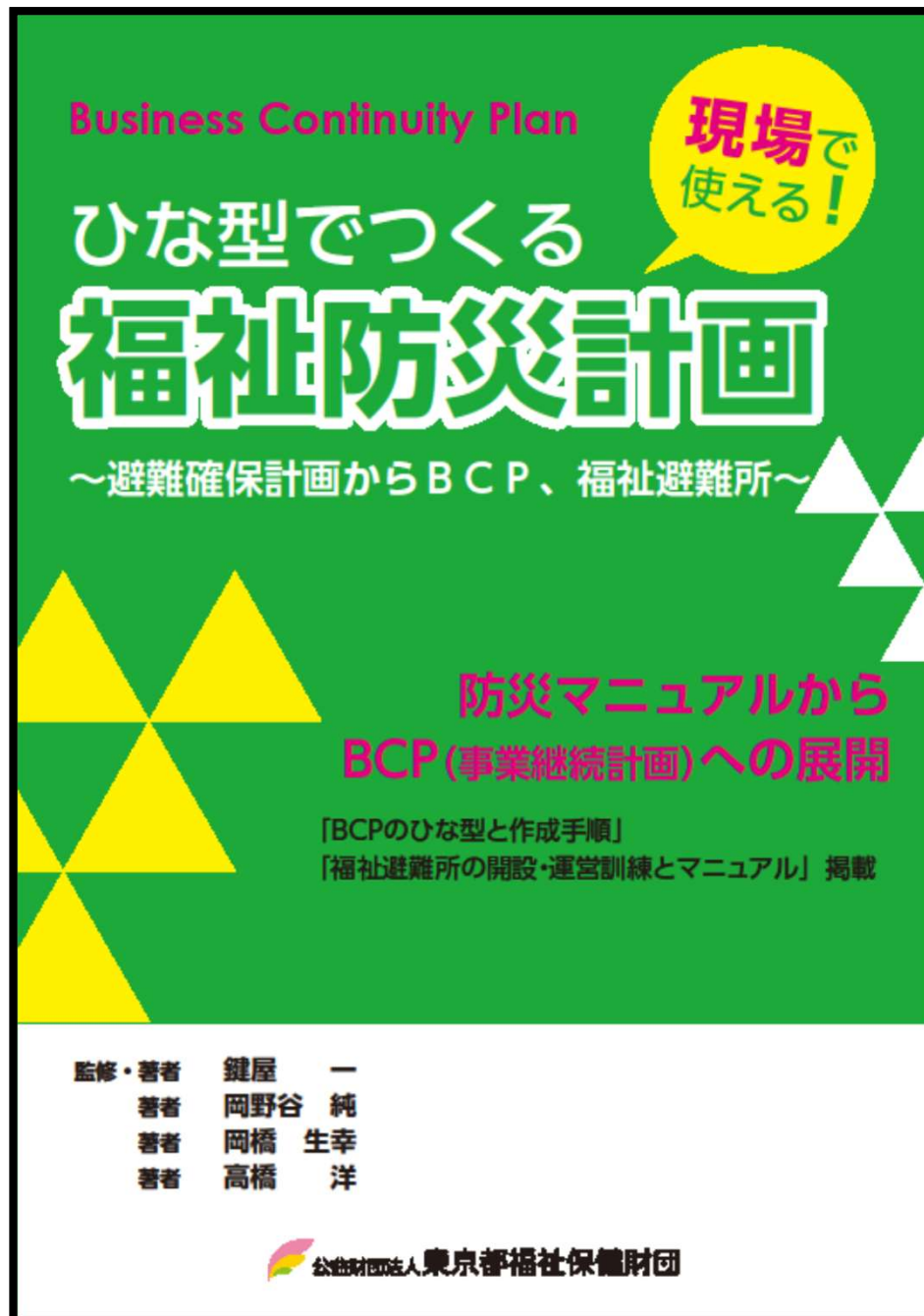
福祉法人間の連携でBCP強化

福祉防災コミュニティ協会



書籍を参照してください。

- ①福祉BCP(兼避難確保計画)
- ②訓練計画
- ③福祉避難所マニュアル



最も強いものが
生き残るのではない。

最も賢いものが
生き残るのでもない。

生き残るのは
変化するものである。

ダーウィン